

科目 番號	科 目 名	每 週 時 數		準 備 科 目		
		第一學期	第二學期	第一種	第二種	第三種
一一二	土木工程大意	二	二	〇	〇	
一一三	地震學	〇	二			
一二四	土木行政法	〇	二			〇〇 四四 五五
一二五	微菌學	一	七			
一二六	土木工程計劃及製圖	〇	二四			
二〇一	機械工程大意	二	二			
二〇二	機械工程大意實驗	〇	三			
二〇三	機械學通論	二	〇			
二〇四	水力機械通論	〇	二			

二〇五	熱機關理論	二	二			
二〇六	機械力學	二	二			
二〇七	機構學	三〇	〇二			
二〇八	機械設計法	三〇	〇二			
二〇九	機械設計法設計及製圖	六〇	〇六			
二一〇	機械製圖	又八 〇六	六〇			
二一一	工作法	二	二			
二一二	工作法實習(甲)	六	三			
二二三	工作法實習(乙)	〇	三			
二二四	水力學、水力機械 水力學、水力機械演習	二二	二二			

○工學部規程 別表第一科目及授業時間數

科目 番號	科 目 名	每 週 時 數		準 備 科 目		
		第一學期	第二學期	第一種	第二種	第三種
二二五	水力機械實驗	三	〇			二二四
二二六	水力機械設計及製圖	〇	六			二二四
二二七	熱機關理論	〇	二			
二二八	熱機關實驗	〇	三			二〇五
二二九	蒸汽機關	二	〇			
二二〇	內燃機關第一	二	〇			
二二二	內燃機關第二	〇	二			
二二三	船用機關第一	二	二			
二二二	(船用機關大意 船用機關大意設計及製圖)	〇	三			

二二四	船用機關第二	二	〇			
二二五	船用機關設計及製圖	六	九			二二三
二二六	起重機及運搬機械	二	二			
二二七	工作機械	二	〇			
二二八	機關車	二	〇			
二二九	紡織機械	二	〇			
二三〇	一般機械設計及製圖	九	九			
三〇一	電氣磁氣測定法及實驗	九	六			又八(二〇一 二四三)
三〇二	電氣測定器及計器	〇	二		三〇一	
三〇三	(交流理論 交流理論演習)	〇	二			〇一三

科目 番號	科 目 名	每 週 時 數		準 備 科 目
		第一 學 期	第二 學 期	
三〇四	電氣機械大意	二	〇	第一種 第二種 第三種
三〇五	電氣機械通論	〇	三	又八 〇〇 一四三
三〇六	電氣機械第一	三三	〇〇	三〇五
三〇七	電氣機械第二	〇〇	三三	三〇五 三〇六
三〇八	電氣機械製圖	三	三	三〇五
三〇九	電氣機械設計演習	六	六	三〇七
三一〇	電氣機械試驗法	〇	二	三〇五
三一	電力工學	〇	二	又八 三〇〇 五〇四
三一二	送電及配電	二	〇	〇〇一 〇〇三

三一三	蓄電池	〇	二	三〇五
三一四	蓄電池實驗	三	〇	三一三
三一五	電燈及照明	二	〇	〇〇一 〇〇三
三一六	電燈及照明實驗	〇	三	三一五
三一七	電氣鐵道	二	〇	三〇五
三一八	發電所及變電所	〇	二	三〇五
三一九	電氣事業計劃及管理	二	二	三三一 三二八
三二〇	電氣通信	三	〇	〇〇一 〇〇三
三二一	電信學	二	〇	三二〇
三二二	電話學	〇	四	三二〇

科目 番號	科 目 名	每週 時數		準 備 科 目		
		第一學期	第二學期	第一種	第二種	第三種
三二三	無線電信及電話學	二	〇		三二〇	
三二四	電信及電話實驗	六	〇		三〇一	
三二五	無線電信電話實驗	〇	三		三〇三 三〇二 三〇一	
三二六	電氣材料及實驗	三	〇		三〇〇 三〇一	
三二七	電氣工學實驗(甲)	三六	〇六		三〇三 三〇二 三〇一	
三二八	電氣工學實驗(乙)	又ハ 三〇	〇三		又ハ 三〇〇 三〇一 三〇二 三〇三	
三二九	電氣工學特別實驗及演習	一	一			
四〇一	化學工藝學通論第一	二	二			
四〇二	化學工藝學通論第二	二	二			

四〇三	燃料	〇	二			
四〇四	酸及アルカリ工業	二	二			
四〇五	肥料工業	二	〇			
四〇六	窯業	三三	〇二			
四〇七	電氣化學總論	二	〇			
四〇八	應用電氣化學	三〇	〇二		四〇七	
四〇九	工業藥品	〇	二			
四一〇	澱粉及製糖工業	二	〇			
四一一	纖維工業	二	〇			
四一二	醸造工業酵素及醱菌	三〇	〇二			

科目 番號	科 目 名	每 週 時 數		準 備 科 目		
		第一學期	第二學期	第一種	第二種	第三種
四一三	乾餾工業	二	〇			
四一四	色素及染色	三〇	〇二		四一三	
四一五	鑛油工業	〇	二			
四一六	油類工業	二	二			
四一七	ゴム樹脂及塗料	〇	二			
四一八	火藥學	二	〇			
四一九	蛋白質化學	〇	二			
四二〇	光線化學	一	〇			
四二一	皮革工業	一	〇			

四二二	減摩及減摩劑	一	〇			
四二三	化學工業機械及工場設計	三	〇			
四二四	化學工藝學實驗(甲)第一	一五〇以上	一五以上		〇三三	
四二五	化學工藝學實驗(甲)第二	一五〇以上	一五以上		〇三三	
四二六	化學工藝學實驗(乙)	二〇〇	〇九			〇四四
四二七	應用化學設計及製圖	六	〇			
五〇一	鑛業地理	〇	一			
五〇二	鑛床學	二	二		〇三五	〇四〇
五〇三	鑛床學實驗	〇	二		五〇二	
五〇四	探鑛學通論	二	二			

○工學部規程 別表第一科目及授業時間數

科目 番號	科 目 名	每週 時數		準 備 科 目
		第一學期	第二學期	
五〇五	探礦學第一	四	二	第一種 第二種 第三種 五〇四
五〇六	探礦學第二	三	三	五〇四
五〇七	石油探礦學	〇	二	
五〇八	探礦機械	二	二	
五〇九	探礦學實驗第一	〇	三	五〇五
五一〇	探礦學實驗第二	三	〇	五〇六
五一一	選礦學大意	二	〇	
五一二	選礦學第一	四	二	
五二三	選礦學第二	〇	二	

五一四	選礦學實驗	三	〇	又八 五 一 三	
五一五	煉炭及團礦	〇	二		
五一六	材料運搬法	〇	二		
五一七	鑛山測量	〇	二		
五一八	探礦學設計及製圖	六	六		
五一九	鑛業法規	〇	二		〇〇 四 四 五
六〇一	冶金學汎論	二	二		
六〇二	理論冶金學	〇	二		
六〇三	冶金學第一	三	二	六〇一	六〇二
六〇四	冶金學第二	〇	二		六〇三

科目 番號	科 目 名	每週 時數		準 備 科 目		
		第一學期	第二學期	第一種	第二種	第三種
六〇五	冶金學實驗(甲)	六三	六三			六〇三
六〇六	冶金學實驗(乙)	三	三			六〇三
六〇七	鐵冶金學	三	二		六〇二	六〇二
六〇八	鐵冶金學實驗	六三	六三			六〇七
六〇九	電氣冶金學	二	〇			
六一〇	電氣冶金學實驗	六	〇			六〇九
六一一	特殊冶金學	〇	二			
六一二	特殊冶金學實驗	〇	三			六一一
六一三	製造冶金學(甲)	二	二			

六一四	製造冶金學(乙)	〇	二			
六一五	製造冶金學實驗	〇	三			六一三
六一六	冶金機械	二	〇			
六一七	合金學	二	〇			
六一八	特殊鋼	二	〇			
六一九	金屬組織學實驗	〇	三			
六二〇	冶金學設計及製圖	三	三			
六二一	冶金學大意	二	二			
六二二	鐵及鋼	〇	二			
六二三	試金術實習	三	三			

科目 番號	科 目 名	每週時數		準備科目		
		第一學期	第二學期	第一種	第二種	第三種
六二四	鐵試金術實習	三	三			
六二五	驗熱實習	〇	隔週三			
六二六	鐵冶金學設計及製圖	三	三			
七〇一	船舶算法	二	〇			〇〇〇 三二一
七〇二	造船幾何學及木船構造	二	〇			七〇一
七〇三	鋼船構造	二	二			七〇二
七〇四	商船設計及鑄裝	二〇	二二	七〇一	七七〇 三二二	
七〇五	軍艦設計及鑄裝	二〇	二二	七〇一	七七〇 三二二	
七〇六	船體構造理論及振動	二	二	〇〇〇 三二七	〇〇〇 三二一	

七〇七	船舶復元性及動搖	二	二	〇〇〇 三三一		
七〇八	船舶抵抗推進及旋回	二	二	七〇〇 〇〇〇 三一		
七〇九	造船施工法及造船所論	二	二			
七一〇	航空學	二	二			
七一一	造船學實驗第一	三	三			七七七 〇〇〇 八七六
七一二	造船學實驗第二	三	三		七二二	
七二三	造船設計及製圖(甲)第一	六	二			
七二四	造船設計及製圖(甲)第二	一七	二		七二三	
七二五	造船設計及製圖(甲)第三	二四	二四		七二四	
七三一	造船設計及鑄裝	隔週二	〇			



科目番號	科目名稱	試驗科目			
		第一類	第二類	第三類	第四類
〇〇一	同(數學第一)演習	○	○	○	○
〇〇二	數學第二	○	○	○	○
〇〇三	同(力學第一)演習	○	○	○	○
〇〇四	力學第二	○	○	○	○
〇〇五	數學及力學	○	○	○	○
〇〇六	應用數學	○	○	○	○

科目番號	科目名稱	每週時數			準備科目
		第一學期	第二學期	合計	
七三二	船舶法規	隔週二	○	○	第一種
七三三	航海運用術	隔週二	○	○	第二種
七三四	造兵學大意	○	二	二	第三種
七四一	造兵學大意	二	二	二	
七四二	造船設計及製圖(乙)	又ハ(三〇)	三六	三六	

備考  
 第一學期及第二學期間ニ於ケル各科目ノ每週時數ノ配置ハ場合ニ依リ總時數ニ異動ナキ限リニ於テ教授會ノ決議ヲ經テ之ヲ變更スルコトアルヘシ

別表第二 學科類別及試驗科目(○印)

○工學部規程 別表第二 學科類別及試驗科目

科目	○一三	○一四	○一五	○一六	○一七	○一八	○一九	○二〇	○二一	○二二
電氣及磁氣學										
一般電氣理論										
無機化學										
有機化學										
物理化學										
物理化學實驗										
分析化學										
化學分析(甲)										

科目	○一三	○一四	○一五	○一六	○一七	○一八	○一九	○二〇	○二一	○二二
電氣及磁氣學										
一般電氣理論										
無機化學										
有機化學										
物理化學										
物理化學實驗										
分析化學										
化學分析(甲)										
物理學第一										
物理學第二										
熱力學										
物理學實驗法										
物理學實驗第一										
物理學實驗第二										

科目	第一類	第二類	第三類	第四類	第五類	第六類	第七類	第八類	第九類	第十類
○二九 (彈性力學) 演習										○
○三〇 構造力學(甲)										○
○三一 構造力學演習及製圖(甲)							○			○
○三二 構造力學(乙)							○			○
○三三 構造力學演習及製圖(乙)							○			○
○三四 水理學							○			○
○三五 應用礦物學									○	
○三六 應用礦物學實驗(甲)									○	
○三七 應用礦物學實驗(乙)									○	
○三八 (礦物學) 實驗									○	

科目	科學工、木、土		第一類	第二類	第三類	第四類	學應用科	探礦學科	學冶金	造
	第一類	第二類								
○二八 材料學及材料試驗		○								
○二七 材料力學		○								
○二六 化學實驗(乙)		○								
○二五 化學實驗(甲)		○								
○二四 化學分析(丙)										
○二三 化學分析(乙)										
試驗科目										
第一類										
第二類										
第三類										
第四類 (A學理物學工)										
第一類										
第二類										
第三類										
第四類 (B學理物學工)										
第一類										
第二類										
第三類										
第一類										
第二類										
第一類										
第二類										
科學船造										

科目	試驗科目	土木	工業	化學	物理	生物	醫學	農學	林業	地質	測量	探礦	冶金	造船
一〇二	測量學實習及製圖(甲)	○												
一〇三	測量學(乙)													
一〇四	測量學實習及製圖(乙)										○	○		
一〇五	測地學	○												
一〇六	土木材料及施工法	○												
一〇七	土木材料及施工法實習及製圖	○												
一〇八	道路及都市計劃	○												
一〇九	鐵筋混凝土	○												
一一〇	鐵筋混凝土設計及製圖	○												
一一一	鐵道工學設計及製圖	○												

科目	試驗科目	土木	工業	機械	電氣	化學	探礦	冶金	造船
一〇二	測量學(甲)	○							
〇四三	地質測量								
〇四二	層位學實驗								
〇四一	構造地質學								
〇四〇	地質學								
〇三九	岩石學實驗								
科學工木土									
類一第									
類二第									
類三第									
(A學理物學工)類四第									
類一第									
類二第									
類三第									
(B學理物學工)類四第									
類一第									
類二第									
類三第									
類一第									
類二第									
科學船造									

○工學部規程 別表第二 學科類別及試驗科目

科目	一二八	一二九	一二〇	一一二	一一三	一二四	一二五	一二六	二〇一
建築構造第一	○	○	○	○	○	○	○	○	○
建築構造第二		○							
設計及製圖		○							
水力土木			○						
農業土木			○						
土木工程大意			○						
地震學				○					
土木工程大意				○					
土木行政法				○					
細菌學					○				
土木工程計劃及製圖						○			
機械工程大意								○	○

二〇九

科目	一二七	一二六	一二五	一二四	一二三	一二二
衛生工程設計及製圖	○	○	○	○	○	○
衛生工程		○				
河海工程設計及製圖			○	○		
河海工程			○	○		
橋梁工程設計及製圖				○	○	
橋梁工程				○	○	
試驗科目						
科學						
工學						
木工						
土						
機械工學科						
第一類						
第二類						
第三類						
第四類 (A學理物學工)						
電氣工學科						
第一類						
第二類						
第三類						
第四類 (B學理物學工)						
應用化學科						
第一類						
第二類						
第三類						
探礦學科						
第一類						
第二類						
第三類						
冶金學科						
第一類						
第二類						
造船學科						

二〇八

○工學部規程 別表第二 學科類別及試驗科目

科目	二〇八	二〇九	二一〇	二一一	二一二	二二三	二二四	二二五	二二六	二二七
機械設計法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
機械設計法設計及製圖	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
機械製圖	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工作法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工作法實習(甲)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工作法實習(乙)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(水力學、水力機械)同演習	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水力機械實驗	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水力機械設計及製圖	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
熱機關理論	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

科目	二〇七	二〇六	二〇五	二〇四	二〇三	二〇二	試驗科目	科學工木土	機械工學科	電氣工學科	應用化學	探礦學科	冶金學科	造船學科
機械學	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
機械力學	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
熱機關通論	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水力機械通論	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
機械學通論	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
機械工學大意實驗	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第一類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第二類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第三類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第四類 (A學理物學工)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第一類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第二類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第三類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第四類 (B學理物學工)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第一類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第二類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第三類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第一類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第二類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
造船學科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

科目	二二四	二二五	二二六	二二七	二二八	二二九	二三〇	三〇一	三〇二	三〇三
船用機關第二	○									
船用機關設計及製圖		○								
起重機及運搬機械			○							
工作機械				○						
機關車					○					
紡織機械						○				
一般機械設計及製圖							○			
電氣磁氣測定法及實驗								○		
電氣測定器及計器									○	
交流理論 同 演習										○

科目	試驗科目	科學工木土				機械工學科	電氣工學科	應用化學	探礦學科	冶金學科	造船學科
		第一類	第二類	第三類	第四類						
船用機關第一		○									
船用機關大意 同 設計及製圖											
內燃機關第二		○									
內燃機關第一		○									
蒸汽機關 (甲)		○									
熱機關實驗		○									
第一類											
第二類											
第三類											
第四類 (A學理物學工)											
第一類											
第二類											
第三類											
第四類 (B學理物學工)											
第一類											
第二類											
第三類											
第一類											
第二類											
造船學科											○

科目	試驗科目	土木	機械	電氣	應用化學	探礦	冶金	造船
三一〇 電氣機械試驗法								
三一〇								
三一一 電力工學								
三一一								
三一二 送電及配電								
三一二								
三二三 蓄電池								
三二三								
三三四 蓄電池實驗								
三三四								
三一五 電燈及照明								
三一五								
三一六 電燈及照明實驗								
三一六								
三一七 電氣鐵道								
三一七								
三一八 發電所及變電所								
三一八								
三一九 電氣事業計劃及管理								
三一九								

科目	試驗科目	土木	機械	電氣	應用化學	探礦	冶金	造船
三〇四 電氣機械大意								
三〇四								
三〇五 電氣機械通論								
三〇五								
三〇六 電氣機械第一								
三〇六								
三〇七 電氣機械第二								
三〇七								
三〇八 電氣機械製圖								
三〇八								
三〇九 電氣機械設計演習								
三〇九								



科目	四〇六	四〇五	四〇四	四〇三	四〇二	四〇一	三二九	三二八	三二七	三二六
窯業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
肥料工業		○	○	○	○	○	○	○	○	○
酸及アルカリ工業			○	○	○	○	○	○	○	○
燃料			○	○	○	○	○	○	○	○
化學工藝學通論第二					○	○	○	○	○	○
化學工藝學通論第一					○	○	○	○	○	○
電氣工學特別實驗及演習							○	○	○	○
電氣工學實驗(乙)							○	○	○	○
電氣工學實驗(甲)							○	○	○	○
電氣材料及實驗							○	○	○	○

科目	三二五	三二四	三二三	三二二	三二一	三二〇	科學	工業	土木
無線電信電話實驗	○	○	○	○	○	○			
電信及電話實驗									
無線電信及電話學									
電話學									
電信學									
電氣通信									
試驗科目									
科學									
工業									
土木									
機械工學科									
第一類									
第二類									
第三類									
第四類 (A學理物學工)									
電氣工學科									
第一類									
第二類									
第三類									
第四類 (B學理物學工)									
應用化學科									
第一類									
第二類									
第三類									
探礦學科									
第一類									
第二類									
第三類									
冶金學科									
第一類									
第二類									
造船學科									

○工學部規程 別表第二 學科類別及試驗科目

四一三	四一四	四一五	四一六	四一七	四一八	四一九	四二〇	四二一	四二二
乾儲工業	色素及染色	蠟油工業	油類工業	ゴム樹脂及塗料	火藥學	蛋白質化學	化學工業機械及工場設計	化學工藝學實驗(甲)第一	化學工藝學實驗(甲)第二

二二九

科目	試驗科目	四〇七	四〇八	四〇九	四一〇	四一一	四一二
科學		電氣化學總論	應用電氣化學	工業藥品	澱粉及製糖工業	纖維工業	釀造工業酵素及酒精菌
土木							
機械工學科	第一類						
	第二類						
	第三類						
	(A學理物學工) 第四類						
電氣工學科	第一類						
	第二類						
	第三類						
	(B學理物學工) 第四類						
應用化學科	第一類	○	○	○	○	○	○
	第二類	○	○	○	○	○	○
	第三類		○				
探礦學科	第一類						
	第二類						
	第三類						
冶金學科	第一類						
	第二類						
造船學科							

二二八

五○六	五○八	五○九	五○一	五○二	五○三	五○四	五○七	五○八	五○六
採鑛學第二	採鑛機械	採鑛學實驗第一	選鑛學大意	選鑛學第一	選鑛學第二	選鑛學實驗	鑛山測量	採鑛學設計及製圖	

五○五	五○四	五○三	五○二	四二七	四二六	科目 試驗 科目	類別	學科	
採鑛學第一	採鑛學通論	鑛床學實驗	鑛床學	應用化學設計及製圖	化學工藝學實驗(乙)				
						科學	工	土木	
						類一第	類二第	類三第	類四第
						(A學理物學工)			
						類一第	類二第	類三第	類四第
						(B學理物學工)			
					○	類一第	類二第	類三第	類四第
				○	○	類一第	類二第	類三第	類四第
				○	○	類一第	類二第	類三第	類四第
	○		○			類一第	類二第	類三第	類四第
○	○					類一第	類二第	類三第	類四第
	○	○	○			類一第	類二第	類三第	類四第
	○		○			類一第	類二第	類三第	類四第
						類一第	類二第	類三第	類四第
						類一第	類二第	類三第	類四第
						類一第	類二第	類三第	類四第
						類一第	類二第	類三第	類四第
						類一第	類二第	類三第	類四第
						類一第	類二第	類三第	類四第
						類一第	類二第	類三第	類四第
						類一第	類二第	類三第	類四第
						類一第	類二第	類三第	類四第
						類一第	類二第	類三第	類四第
						類一第	類二第	類三第	類四第
						類一第	類二第	類三第	類四第
						類一第	類二第	類三第	類四第
						類一第	類二第	類三第	類四第
						類一第	類二第	類三第	類四第
						類一第	類二第	類三第	類四第
						類一第	類二第	類三第	類四第

○工學部規程 別表第二 學科類別及試驗科目

六二七	六二六	六一五	六一四	六一三	六一〇	六〇九	六〇八	六〇七	六〇六
合金學	冶金機械	製造冶金學實驗	製造冶金學(乙)	製造冶金學(甲)	電氣冶金學實驗	電氣冶金學	鐵冶金學實驗	鐵冶金學	冶金學實驗(乙)
			○						
			○						
			○						
					○	○			
○	○	○		○	○	○	1○	○	○

六〇五	六〇四	六〇三	六〇二	六〇一	五一九	科目 試驗 科目	學科 類別
冶金學實驗(甲)	冶金學第二	冶金學第一	理論冶金學	冶金學汎論	鑛業法規		
						科學	土木
						類一第	機械工學科
						類二第	機械工學科
						類三第	機械工學科
						(A學理學物工)類四第	機械工學科
						類一第	電氣工學科
						類二第	電氣工學科
						類三第	電氣工學科
						(B學理學物工)類四第	電氣工學科
						類一第	應用化學科
						類二第	應用化學科
						類三第	應用化學科
					○	類一第	探鑛學科
					○	類二第	探鑛學科
					○	類三第	探鑛學科
		○		○	○	類一第	冶金學科
○	○	○	○	○		類二第	冶金學科
						科學	造船

科目	試驗科目	科學	工業	土木	機械工學科	電氣工學科	學應用科	學探科	學冶金	科學船造
六二四	鐵試金術實習								10	10
六二六	鐵冶金學設計及製圖								10	
七〇一	船舶算法									
七〇二	造船幾何學及木船構造									
七〇三	鋼船構造									
七〇四	商船設計及艦裝									
七〇五	軍艦設計及艦裝									
七〇六	船體構造理論及振動									
七〇七	船舶復元性及動搖									
七〇八	船舶抵抗推進及旋回									

科目	試驗科目	科學	工業	土木	機械工學科	電氣工學科	學應用科	學探科	學冶金	科學船造
六二八	特殊鋼									
六一九	金屬組織學實驗									
六二〇	冶金學設計及製圖									
六二二	冶金學大意									
六二二	鐵及鋼									
六二三	試金術實習									

科目	目	番	號	試	驗	科目	類別
七〇九	造船施工法及造船所論						
七二〇	航空學						
七二一	造船學實驗第一						
七二二	造船學實驗第二						
七二三	造船設計及製圖(甲)第一						
七二四	造船設計及製圖(甲)第二						
				科學工木土			
				機械工學科			
				類一第			
				類二第			
				類三第			
				(A學理物學工)類四第			
				電氣工學科			
				類一第			
				類二第			
				類三第			
				(B學理物學工)類四第			
				學應用化			
				類一第			
				類二第			
				類三第			
				學探			
				類一第			
				類二第			
				類三第			
				學冶金			
				類一第			
				類二第			
				科學船造			

二二六

七二五	造船設計及製圖(甲)第三								
七四一	造船學大意								
七四二	造船設計及製圖(乙)								

備考

- (一) 機械工學科第一類科目中(イ)(ロ)(ハ)ハ其中一科目ヲ選擇スルモノトス
- (二) 機械工學科第四類科目中(イ)(ロ)(ハ)ハ各組合セ中一組ヲ選擇スルモノトス
- (三) 電氣工學科第四類科目中(イ)(ロ)ハ各組合セ中一組ヲ選擇スルモノトス
- (四) 冶金學科第二類科目中(イ)(ロ)ハ各組合セ中一組ヲ選擇スルモノトス

注意

- (イ) 機械工學科第三類ハ同學科類別中ニ於テ電力工學ニ關スル科目ヲ比較的多ク包含スルモノトス

- (ロ) 應用化學科第三類ハ同學科類別中ニ於テ電力工學及電氣化學ニ關スル科目ヲ比較的多ク包

含スルモノトス

(ハ) 採礦學科第三類ハ同學科類別中地質學ニ關スル科目ヲ比較的多ク包含スルモノトス

(ニ) 實驗設備ノ關係上當分機械工學科第三類同第四類及應用化學科第三類ヲ通シテ每學年四名以内ヲ當該學科所屬ノ學生中ヨリ志望ニヨリ收容スルモノトス

○農學部規程

第一章 學科及修學

第一條 本學部ニ左ノ三學科ヲ置ク

- 一、農學科
- 二、農藝化學科
- 三、林學科

第二條 本學部ノ最短在學期間ハ受験期ヲ通算シテ三箇年トス

第三條 授業科目ヲ必修科目及選擇科目トス其ノ科目並最短在學期間ニ於ケル標準時間數別表ノ如シ

第四條 學生ハ修學ノ始及其ノ終ニ於テ本學部制定ノ修學簿ヲ當該學科擔任ノ教官ニ提出シ其ノ修學始ノ許可及修學終ノ證明ヲ受クヘシ

第五條 學生ノ在學期間ハ六箇年ヲ超ユルコトヲ許サス但シ休學シタル期間ハ之ヲ算入セス

第二章 入學

第六條 九州帝國大學通則第六條第二號ニ依リ本學ニ入學セントスル者ハ專門學校程度ノ農林學校卒業者高等師範學校及女子高等師範學校本科理科卒業者又ハ專門學校卒業者ニシテ本學部ニ於テ適當ト認メタル者

第七條 前條ノ資格ヲ有スル者ニシテ入學セントスルトキハ願書ニ履歷書及醫師ノ體格檢查書ヲ添付シ二月十五日迄ニ願出ツヘシ

第三章 試驗

第八條 科目試驗ハ必修科目及選擇科目ニ就キテ之ヲ行フ

第九條 試験ハ同一科目ニ就キ毎年一回又ハ二回トシ學期ノ終ニ於テ之ヲ行フ但シ場合ニ依リ臨時ニ之ヲ行フコトアルヘシ

第十條 試験ノ科目及期日ハ二週間前ニ之ヲ揭示ス

第十一條 試験ヲ受ケントスル者ハ試験期日揭示後一週間以内ニ擔任教官ヘ申出ツヘシ

第十二條 實驗演習實習及見學ハ擔任教官ノ意見ニ依リ試験ヲ施行セスシテ成績ヲ定ムルコトアルヘシ

第十三條 試験ノ成績ハ各科目ニ就キ合格不合格ノ二トス

第十四條 合格シタル科目ニ對シテハ希望ニ依リ證明書ヲ與フルコトアルヘシ

第十五條 大學令第十條ニ依ル學士試験ハ科目試験及論文試験トス

第十六條 論文試験ハ科目試験ノ全部ニ合格シタル後ニアラサレハ之ヲ受クルコトヲ得ス

第十七條 文ノ審査及口頭試問トス

第十八條 學士試験ノ成績ハ合格不合格ノ二トス

第四章 選科生

第十八條 所定ノ科目中一科目若ハ數科目ヲ選ヒ之ヲ修メントスル者ハ學力檢定ノ上選科生トシテ收容スルコトアルヘシ

第十九條 選科生トシテ入學ヲ志望スル者ハ其ノ選擇セント欲スル科目ヲ記載シ願書ニ履歷書及醫師ノ體格檢査書ヲ添付シ二月十五日迄ニ願出ツヘシ

第二十條 九州帝國大學通則中正科生ニ關スル規程本規程第三條中標準時間數第四條及第九條乃至第十四條ハ之ヲ選科生ニ準用ス

附則

本規程中第七條及第十九條ヲ除クノ外ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

別表

農學科

必修科目	第一年		第二年		第三年	
	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期



○農學部規程 別表(農學科)

農 業 工 學	農 政 學	農 業 經 營 學	農 業 經 濟 學	經 濟 學	畜 產 學	家 畜 榮 養 學	畜 產 學 各 論	畜 產 學 汎 論	植 物 病 理 學
	三		二	二		二			
			一	二				二	二
		三					二	一	一
三					三		一		

熱 帶 農 學	園 藝 學	作 物 學 各 論	作 物 學 汎 論	氣 象 學	昆 蟲 學	動 物 學	植 物 學	肥 料 學	土 壤 學
					一	二	二		三
			二		二	二	二	三	
	二	二	一	二					
二	二	二							
一									

物理學第一																					
統計學																					
生物化學總論																					
遺傳學																					
育種學																					
微生物學																					
樹病學																					
造園學																					
酪農學																					
家畜生理學及家畜解剖組織學																					

○農學部規程 別表(農學科)

作物學實驗及實習(甲)																					
園藝學實驗及實習																					
蠶學實驗及實習																					
畜產學實驗及實習(甲)																					
農業經濟學演習(甲)																					
實地見學																					
特別研究																					
選擇科目																					
地質學																					

○農學部規程 別表(農學科)

憲法										
行政法(總論)										
行政法(各論)										
民法(總則)										
民法(物權)										
民法(債權)										
財政學(國家財政)										
商法										
農業水理學	二									
農業水工學	二									

三三六

獸醫學										
蠶種學										
蠶體病理學										
蠶絲化學										
經濟學概論										
農業計算學										
農產物市場論										
產業組合論										
農業法律學										
農學史	二									

三三六

農業機械學										
土木工程大意										
農業動力學										
機械工學大意及實驗										
構造力學(甲)				四						
土木材料及施工法										
電氣機械大意										
測量學(乙)		二								
道路及都市計劃										
數學及演習	三									

數學第一及演習										
植物學實驗										三
植物病理學實驗										
樹病學實驗										
作物學實驗及實習(乙)										
育種學實驗										
氣象學實驗										
動物學實驗										
昆蟲學實驗										
畜產學實驗及實習(乙)										

化學實驗									
農政學演習			二						
農業經濟學演習 (乙)					二				
農業經營學演習 (甲)									二
農業經營學演習 (乙)								二	
經濟學演習					二				
農業工學及農業 機械學實驗				一回					
測量學實習及製 圖		一回							
農業水工學設計 及製圖							二回		二回
構造力學(甲) 演習及製圖						二回		一回	

1170

特別講義									
特別實驗									
特別實習									

備考

- 一、本表ハ昭和三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
- 一、選擇スヘキ科目ノ數ハ十五以上トス但シ特別研究ノ種類ニ應シ選擇スヘキ科目ヲ指定スルコトアルヘシ
- 一、育種學實驗ハ育種學ヲ樹病學實驗ハ樹病學ヲ農業經營學演習(乙)ハ農業計算學ヲ農業工學及農業機械學實驗ハ農業機械學ヲ測量學實習及製圖ハ測量學(乙)ヲ農業水工學設計及製圖ハ農業水理學並農業水工學ヲ構造力學(甲)演習及製圖ハ構造力學(甲)ヲ夫々選擇スル者ニ限リ修ムルコトヲ得
- 一、舊規程ニ依ル作物學ヲ修メ又ハ其ノ試驗ニ合格シタル者ハ本規程ニ依ル作物學汎論及作物學

- 各論ヲ修メ又ハ其ノ試験ニ合格シタル者ト看做ス
- 一、舊規程ニ依ル作物學實驗實習ヲ修メ又ハ合格シタル者ハ本規程ニ依ル作物學實驗及實習(甲)ヲ修メ又ハ合格シタル者ト看做ス
- 一、舊規程ニ依ル育種學及實驗實習ヲ修メ又ハ其ノ試験ニ合格シタル者ハ本規程ニ依ル育種學並育種學實驗ヲ修メ又ハ其ノ試験ニ合格シタル者ト看做ス
- 一、舊規程ニ依ル細菌學ヲ修メ又ハ其ノ試験ニ合格シタル者ハ本規程ニ依ル微生物學ヲ修メ又ハ其ノ試験ニ合格シタル者ト看做ス
- 一、舊規程ニ依ル畜產學ヲ修メ又ハ其ノ試験ニ合格シタル者ハ本規程ニ依ル畜產學汎論及畜產學各論ヲ修メ又ハ其ノ試験ニ合格シタル者ト看做ス
- 一、舊規程ニ依ル畜產學實驗實習ヲ修メ又ハ合格シタル者ハ本規程ニ依ル畜產學實驗及實習(甲)ヲ修メ又ハ合格シタル者ト看做ス
- 一、舊規程ニ依ル獸醫學ヲ修メ又ハ其ノ試験ニ合格シタル者ハ本規程ニ依ル獸醫學並家畜生理學及家畜解剖組織學ノ兩科目ヲ修メ又ハ其ノ試験ニ合格シタルモノト看做ス

- 一、舊規程ニ依ル農業經濟學ヲ修メ又ハ其ノ試験ニ合格シタルモノハ本規程ニ依ル農業經濟學及農業經營學ヲ修メ又ハ其ノ試験ニ合格シタルモノト看做ス
- 一、舊規程ニ依ル農業經濟學演習ヲ修メ又ハ合格シタル者ハ本規程ニ依ル農業經濟學演習(甲)及農業經營學演習(甲)ヲ修メ又ハ合格シタルモノト看做ス
- 一、舊規程ニ依ル農業土木ヲ修メ又ハ其ノ試験ニ合格シタル者ハ本規程ニ依ル農業水工學ヲ修メ又ハ其ノ試験ニ合格シタルモノト看做ス
- 一、舊規程ニ依ル熱帶農業論ヲ修メ又ハ其ノ試験ニ合格シタル者ハ本規程ニ依ル熱帶農業學ヲ修メ又ハ其ノ試験ニ合格シタルモノト看做ス
- 一、舊規程ニ依ル造園學概論ヲ修メ又ハ其ノ試験ニ合格シタル者ハ本規程ニ依ル造園學ヲ修メ又ハ其ノ試験ニ合格シタルモノト看做ス
- 一、舊規程ニ依ル法學通論又ハ植民政策ヲ修メ其ノ試験ニ合格シタル者ニ對シテハ夫々之ヲ選擇科目一科目トシテ算定ス

農藝化學科

必修科目	第一年		第二年		第三年	
	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期
物理化學	二	二	二	二	二	二
有機化學	三	三				
地質學	二	二				
土壤學			三		一	
肥料學			一			
植物學	二	二				
微生物學			二			
作物學汎論		二	一			

二四四

必修科目	第一年		第二年		第三年	
	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期
生物化學總論	二					
生物化學各論	二	一				
酵素化學				一		
醱酵生理學			二	二		
農產製造學					二	二
家畜營養學	二					
酪農學			一	一		
食品化學			二	二		
蠶絲化學					一	
化學工藝學通論					二	二

○農學部規程 別表(農藝化學科)

二四五

動物學	統計學	氣象學	蠶學	無機化學	應用電氣化學	木材化學	機械工學大意	肥料工業	酸及アルカリ工業
二						二			
	二								
		二			二		二		
			三		二		二		
				二				二	
									二
									二

分析化學	化學分析	農藝化學實驗	生物化學實驗	實地見學	特別研究	選擇科目	數學及演習	物理學第一
二	三回	二回					三	二
	三回	二回					三	二
		四回	一回					
		四回	一回					
		三回	二回					
		三回	二回					



植物病理學	農業經營學	農業法律學	農政學	農業經濟學	經濟學	熱帶農學	畜產學汎論	油類工業	森林化學工藝
二							二		
一	三	二			二		一	二	
		二			二	二		二	二
			三	二		一			二
				一					

昆蟲學	特別講義
一	
二	

備考

- 一、本表ハ昭和三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
- 一、選擇スヘキ科目ノ數ハ五以上トス但シ教室主任ノ承認ヲ得ルヲ要ス
- 一、舊規程ニ依ル細菌學ヲ修メ且ツ其ノ試験ニ合格シタル者ハ本規程ニ依ル微生物學ヲ修メ且ツ其ノ試験ニ合格シタルモノト看做ス
- 一、舊規程ニ依ル作物學ヲ修メ且ツ其ノ試験ニ合格シタル者ハ本規程ニ依ル作物學汎論ヲ修メ且ツ其ノ試験ニ合格シタルモノト看做ス
- 一、舊規程ニ依ル畜產學ヲ修メ且ツ其ノ試験ニ合格シタル者ハ本規程ニ依ル畜產學汎論ヲ修メ且ツ其ノ試験ニ合格シタルモノト看做ス
- 一、舊規程ニ依ル熱帶農學ヲ修メ且ツ其ノ試験ニ合格シタル者ハ本規程ニ依ル熱帶農學ヲ修メ且ツ其ノ試験ニ合格シタルモノト看做ス

一、舊規程ニ依ル法學通論ヲ修メ且ツ其ノ試験ニ合格シタル者ニ對シテハ之ヲ選擇科目一科目トシテ算定ス

一、舊規程ニ依ル蠶絲化學ヲ修メ且ツ其ノ試験ニ合格シタル者ハ選擇科目一科目トシテ算定シ本規程ニ依ル蠶絲化學ヲ修メ且ツ其ノ試験ニ合格シタルモノト看做ス

林學科

必修科目	第一一年		第二二年		第三三年	
	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期
地質學	二	二	二	二	二	二
氣象學			二			
測量學(乙)	二					

經濟學	樹木學	測樹學	森林化學工藝	造林學	森林保護學	林價算法及林業較利學	森林經理學	森林生態及立地學	森林利用學
二		三						二	
			二					二	
		一				二			三
	二		二	二	二				
				二					二
							二		

選擇科目		特別研究	實地見學	實地演習	森林法律學演習	森林經理學演習	砂防工學演習	森林工學演習	森林利用學實驗
								一回	一回
							一回	一回	一回
					一回	一回			

森林化學工藝實驗	測樹學演習	造林學實驗及實習	樹木學實驗	測量學實習及製圖	森林法律學	森林管理學	林政學	砂防工學	森林工學
				一回					
一回	一回	一回	一回						
一回									二
					一		二	二	二
						二	三	二	

作物學汎論									
造國學	二								
造國設計論									
造國學演習									
道路及都市計劃									
建築構造第二及設計製圖	一回二								
美學									
土木材料及施工法									
統計學		二							
數學第一及演習	三								

數學及演習	三								
土壤學	三								
氣象學實驗	一回								
植物學	二								
植物學實驗									
植物病理學									
樹病學及實驗									
森林昆蟲學及實驗	一回二								
熱帶林業論									
熱帶農學									

有機化學	三																			
分析化學	二																			
無機化學																				
生物化學總論	二																			
化學工藝學通論																				
憲法	二																			
行政法(總論)																				
民法(總則)	四																			
民法(物權)	四																			
民法(債權)	四																			

數學第二																				
力學第一及演習	三																			
構造力學(甲)																				
材料力學																				
電力工學																				
電氣機械大意																				
機械工學大意及實驗																				
木材化學	二																			
森林化學實驗	一回																			
物理化學	二																			

刑 法(總則)	經 濟 史	農 政 學	財 政 學 (國家 財政)	特 別 講 義
四	四			
			四	
		三		

備考

- 一、本表ハ昭和三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
- 一、選擇スヘキ科目ノ數ハ五以上トス但シ教室主任ノ承認ヲ得ルヲ要ス
- 一、植物學實驗ハ植物學ヲ選擇スル者ニ限り修ムルコトヲ得
- 一、舊規程ニ依リ入學シタル者ニ對シテハ森林生態及立地學ヲ選擇科目トス

欠

**MISSING**

ヘシ

第七條 本規程ノ外九州帝國大學ノ諸規則ハ之ヲ委託學生ニ準用ス

○學生ノ異動

新人學生 昭和四年六月ヨリ昭和五年五月迄ノ本學入學者左ノ如シ

大 學 院	五九人
專 攻 生	二七人
醫 學 部	一〇七人
工 學 部	一一二人
農 學 部	九四人
法 文 學 部	三〇二人(内再入學五人)
選 科	一人
計	七一二人

卒業生 同上期間ノ卒(修)業生左ノ如シ

○委託學生 ○學生ノ異動



大學院	二三人
醫學部	八三人
工學部	八五人
農學部	六二人
法文學部	二八八人
選科	六人
計	五四七人

退學學生 同上期間ニ於ケル退學學生左ノ如シ

大學院	一四人
專攻生	一一人
醫學部	一人(他大學へ轉學)
工學部	一一人
農學部	一七人
法文學部	七二人

選科 九人(正科へ入學) 古新計 一三五人 外ニ死亡者大學院二人醫學部四人工學部二人農學部一人法文學部九人、學籍ヲ除カレタルモノ大學院五人醫學部一人工學部一人農學部三人法文學部一人專攻生二人、放學セラレタルモノ法文學部二人アリ

○各部ノ敷地及建物

醫學部ノ敷地ハ福岡縣福岡市ニ在リ其面積合計八萬六千四百二坪内官有地ノ組替及購入ニ係ルモノ五萬六千八百五十一坪民有地ノ福岡縣寄附ニ係ルモノ二萬九千五百五十一坪、以上總面積現在ノ價格四百三十二萬百二十七圓建物ハ煉瓦造建坪七百三十八坪餘延坪七百九十四坪餘鐵筋コンクリート造建坪八百五十六坪餘延坪二千二百九十八坪餘木造建坪一萬七千八百八十四坪餘延坪一萬九千二百四十坪餘シテ内鐵筋コンクリート三階建延坪五十二坪價格一萬三千六百七十六圓ハ本學教授久保猪之吉、木造平家建八十七坪餘價格一萬三千九百四十九圓餘ハ本學名譽教

授伊東祐彦ノ寄附ニ係ルモノナリ尙目下工事中ニ屬スルモノハ第一、二、三内科教室病室鐵筋コンクリート造建坪千三百六十八坪ナリ  
醫學部附屬醫院生ノ松原分院ハ福岡縣早良郡姪ノ濱町字生ノ松原ニ在リ敷地ハ早良演習林ノ一部ヲ組替タルモノニシテ此面積四千六百八十坪價格四千六百八十圓建物ハ木造平家建三百九十三坪餘内八十一坪價格一萬四千四百七十九圓ハ早良郡姪濱町ヨリ四十七坪餘價格四千九百七十五圓ハ同郡壹岐村ヨリノ寄附ニ係ルモノナリ  
工學部ノ敷地ハ福岡縣糟屋郡箱崎町ニ在リ合計六萬餘坪ニシテ内五萬四百八十七坪及創立費金二十五萬圓ハ福岡縣ノ寄附ニ係リ九千五百十三坪餘ハ國有林ノ組替ニ係ル總面積現在ノ價格ハ二百十萬二十一圓餘建物ハ現在煉瓦造建坪二千四百二十八坪餘延坪三千七百二十二坪餘鐵筋コンクリート造建坪三百三十一坪餘延坪一千四十坪餘木造建坪三千二百二十五坪餘延坪三千八百十二坪餘ナリ「創設ノ當初古河虎之助ノ寄附金六十萬八千五百圓ヲ以テ建築シタル煉瓦造本館外七棟、木造二分館外十棟此總建坪二千八百八十七坪餘ノ内二百五十九坪ハ明治四十四年七月、

二十坪ハ大正四年十二月、千百二十三坪ハ大正十二年十二月各火災ニ罹リ燒失セリ然ルニ大正十三年十月同人ヨリ更ニ銅板千四百貫匁セメント五千樽此ノ價格三萬圓ノ寄附アリ之ヲ以テ大正十二年燒失建物中ノ煉瓦、石材ノ燒殘材料ニシテ尙使用ニ堪ヘ得ルモノヲ以テ煉瓦造建坪四百五十二坪延坪千九坪餘ノ二階建ノ實驗室ヲ建築セリ」又目下工事中ニ屬スルモノハ工學部本館鐵筋コンクリート造地下室及塔屋附三階建九百二十二坪餘トス  
農學部ノ敷地ハ工學部ノ敷地ニ接續シ其面積合計四萬八千四百二十六坪餘ニシテ内一萬二千八百六十一坪ハ元寄宿舍用地ヲ編入シ二萬四千六百六十七坪ハ國有林ノ組替ニ係リ一萬七百七十三坪ハ民有地購入、其他ニ本學敷地ト内務省廢道敷地所管換及箱崎町有地ト交換等ニ依リ百二十五坪餘増加シタルモノニシテ此總坪數ノ現在ノ價格ハ九十七萬八千四百餘ナリ、是等ノ敷地及附屬農場購入費並建物新築費等ノ創設ニ要セシ經費中金百三十五萬圓ハ福岡縣ノ寄附ニ係ルモノナリ建物ハ煉瓦造建坪百九坪餘延坪百六十九坪餘鐵筋コンクリート造建坪二百三十八坪餘延坪三百三坪餘木造建坪二千八百三十七坪餘延坪四千四百七十五坪餘鐵筋ブロッ

ク造建坪百二十六坪餘延坪百五十一坪餘鐵骨造五十五坪餘ナリ  
法文學部ノ敷地ハ工學部ノ敷地ニ隣接シ其ノ面積三千四百七十四坪餘全部民有地  
ヲ購入セシモノニシテ此現在ノ價格ハ十五萬六千三百五十一圓餘ナリ建物ハ鐵筋  
コンクリート造建坪八百十五坪餘延坪三千八十五坪餘ナリ

○臨海實驗所

臨海實驗所ハ從前福岡縣宗像郡津屋崎町ニ在リシモ昭和三年四月本學研究ノ都合  
上之ヲ熊本縣天草郡富岡町ヘ移ス從前ノ津屋崎町ニ在リシ臨海實驗所跡地及建物  
ハ全部寄附者タリシ津屋崎町ヘ無償讓與シ新ニ設置セル天草臨海實驗所ハ其ノ敷  
地面積一萬八千八百三十八坪此價格ハ六千七百九圓餘ニシテ敷地ハ全部富岡町ノ  
寄附ニ保ルモノナリ建物ハ木造建坪五十六坪餘延坪九十一坪餘ナリ

○印刷所

印刷所ハ工學部構内ニ在リ建物ハ煉瓦造四坪木造建坪九十三坪延坪百四十四坪ニ

シテ大正十一年四月之ヲ設置シ活版部(和文(字體ハ明朝)歐文(字體ハオールドスタイル  
ル、エスベラント文字、

編文)寫真石版部(石版及ジック版、寫真レクテグラ)ノ二部ヲ置キ昭和元年七月製本部ヲ

追加シテ三部トナシ其ノ活版部ニハ四六版、菊判印刷機、舶來フット機及ヒ昭和  
二年九月九ポイントモノタイプ等ヲ、寫真石版部ニハ各種寫真攝影機及石版印刷  
機米國製レクテグラフ、同青寫真機等ヲ、製本部ニハ各種紙締機及ヒ裁斷機等ヲ  
設備シ各部局ノ需要ニ應スルモノトス

○圖書館

本學附屬圖書館ハ工學部及法文學部敷地ノ中間ニアリ鐵筋コンクリート二階建延  
坪四六三坪餘ニシテ一階ヲ事務室、整理室、新聞閱覽室、二階ヲ教官及學生閱覽  
室ニ充ツ書庫ハ四階建延坪四百八坪ナリ

昭和五年五月三十一日現在ニ於ケル本館藏書ハ

和 漢 書 三二、三二五部 八三、四八七冊

新聞及雜誌類二四七種ニシテバルト文庫、シユツンブ文庫、ロートマル文庫、グ  
ロース文庫、音無文庫、萩野文庫等ヲ藏置ス寄託圖書ニ廣瀨文庫、和漢書九、六  
四一冊洋書一〇七冊計九、七四八冊、松濤文庫和漢書一五、七〇三冊ヲ有シ尙大  
藏省賠償金特別會計所屬ノ圖書四六部二、七一五冊ヲ保管ス  
昭和五年三月三十一日現在ニ於ケル本學所藏ノ圖書ハ

洋書	計	五六、九〇五部	八三、四八九冊
	計	八八、二三〇部	一六六、九七六冊
和漢書	計	一一二、五〇六冊	
	計	一七七、四一五冊	
洋書	計	二八九、九二一冊	
	計	七、四三八	二二二、五四二
總計			三〇、九八〇

内譯左ノ通り

昭和四年六月一日ヨリ本年五月三十一日マデノ開館日數二八四日間ニ於ケル閱覽人員及閱覽圖書冊數左表ノ通り

圖書閱覽人員表 (其ノ一)

職 員	生 徒				特別許可閱覽者	計
	醫學部	工學部	農學部	法文學部		
全	八三	二、三三	一、九〇	三、〇〇	三	三七、一〇一

圖書閱覽人員表 (其ノ二)

月別	閉館日數	職員	醫學部學生	工學部學生	農學部學生	法文學部學生	特別許可閱覽者	計	一日平均
昭和四年六月	三	三	三	三	三	三	一	三、九六	一六四・九
七月	六	六	一八	〇	三	六	六	九七	五・七
八月	休館	一	一	一	一	一	一	一	一
九月	三	八	元	二	一	二	二	二、五〇	一〇六・七
一〇月	三	三	六	一	一	二、九六	一	三、四三	一四一・九
十一月	三	二	六	二	一	三、三五	〇	三、七六	一四八・六
十二月	三	四	三	一	一	三、〇二	一	三、五〇	一四六・〇
昭和五年一月	三	一	八	三	一	三、〇二	一	四、〇〇	一五二・六
二月	六	六	二	三	一	四、三三	〇	四、九二	一八九・〇
三月	三	一	一〇	三	二	二、〇一〇	〇	三、一八	一〇九・九

閱覽圖書冊數表

部門	種別	四月	五月	計	一日平均
總書	和漢書	二、一七	三、〇〇	二八	〇・三
	洋書	一一三	一、四三	三〇	〇・三
	哲學	三、九七	三	七	〇・一
	宗教	一六、〇〇	一〇一	三二	〇・四
	法律政治	六、七二	一九	二、三三	〇・七
	經濟社會	三、七二	二七	一、〇四	〇・六
	醫學	六、九二	四、四六	三、〇八	一、〇
	藝術	三、三六	二	三	〇・一
	歷史地理	二、三三	〇	五	〇・一
	自然科學	二、五五	四、七五	七、三〇	二、四
計	四、八二	一〇、〇八	二〇、九〇	七、二	

自昭和四年六月至昭和五年五月  
 閱覽冊數 四七、八六七冊  
 閱覽人員 三七、一〇一冊  
 一人ニツキ 一・三冊ノ割

### 醫學部附屬院、機關所 醫學部附屬醫院

醫學部附屬醫院ハ明治三十六年四月元京都帝國大學福岡醫科大學ノ附屬トシテ創立セラレ建物ハ元福岡縣立病院ヲ變用シ爾來年々營繕修理ヲ加ヘタルモ大學醫院トシテノ設備ヲ完フスルヲ得ス幾多ノ不便アルヲ以テ各科漸テ追フテ新築、分離移轉スルコトニ決シ既ニ皮膚科泌尿器科、耳鼻咽喉科、精神科、小兒科、婦人科産科、眼科、後藤外科、藥局、赤岩外科、小野寺内科及金子内科ノ新營ヲ竣ハリ目下武谷内科新築中ナリ右ノ外今後新築移轉ヲ要スル科ハ整形外科、齒科口腔外科及放射線治療科ヲ餘スノミナレバ改築ノ目的ヲ達成スルモ近キニアリ各科區劃其他ノ統一及通路ノ改善等ト相俟テ面目ヲ一新スルニ至ルヘシ

附屬醫院ヲ武谷内科、小野寺内科、金子内科、婦人科産科、小兒科、後藤外科、赤岩外科、整形外科、皮膚科泌尿器科、精神科、眼科、耳鼻咽喉科、齒科口腔外科、放射線治療科ノ十四臨床科ニ分ツ其内放射線治療科ハ本年六月九日ヨリ開始

シタルモノナリ別ニワ氏血液反應試驗室、黃疸出血性「スピロヘータ」病血清製造室及顯微鏡寫真室ヲ置ク

中央レントゲン線室ハ本年六月九日之ヲ廢止ス

看護員養成科及產婆養成科ノ外藥局、事務室、調理所、機關所及宛庭所ヲ置ク

大正十三年八月六日早良郡姪濱町ニ内科分院ヲ設置シ生ノ松原分院ト稱シ分院長之ヲ監督ス

昭和三年三月十五日ヨリ健康保險被保險者ノ診療ヲ開始ス

茲ニ昭和四年六月一日ヨリ昭和五年五月三十一日ニ至ル外來及入院患者ノ延人員數ヲ擧クレハ左ノ如シ

外來患者人員表

科別	新來患者			再來患者			合計
	官費	健康保險	私費	官費	健康保險	私費	
内 武谷内科	一	三	五、三六	九七	三五	五、一九	五、三五
							10,120

精神科	皮膚科泌尿器科	整形外科	外科		小兒科	婦人科産科	科	
			赤岩外科	後藤外科			計	金子内科
—	—	—	六	五	—	二	七	一七
—	三	三	三	二	—	五	二六	二六
一、三三三	三、六五五	二、二二七	二、二七二	一、七七七	三、六〇〇	三、八〇三	二、五九五	三、五九三
一、三三五	三、六九九	二、二〇〇	二、二〇〇	一、七六七	三、六〇〇	三、八〇〇	二、七五八	三、四四六
—	三	三	—	一、三五五	—	〇	三三	八二
一九	二三八	二七	二〇三	一三	—	二六	八五八	三五五
一、〇〇〇	一、五六四	三、七九九	八、八六八	四、九八九	五、二六八	三、三六七	二、四九七	五、一九三
一、七三三	一、八八三	五、九三二	二、二八八	六、〇九二	五、二六八	一三、五三三	一六、〇七八	五、七二二
二、九四七	一九、六三三	六、〇八二	二五、〇七	七、六九	九、〇八	二七、三三三	二七、八六六	八、四八七

入院患者延人員表

眼科	耳鼻咽喉科	齒科口腔外科	レントゲン検査室	生ノ松原分院	合計	科別		合計
						内科	小野寺内科	
三	四	三三	—	—	三七	—	—	三
二	元	—	—	—	三三	—	—	二
三、七三三	五、〇九六	一、三三五	二八三	一、三三四	四、七〇三	—	—	三、七三三
三、二八七	五、一一九	一、六七七	二八二	一、三三四	四、三〇〇	—	—	三、二八七
一八	三	五、八〇二	—	—	八、六七	—	—	一八
二四	三六	—	—	—	一、八七四	—	—	二四
二六、六〇〇	三三、六九	一〇、六〇〇	五九	四、八三七	一、四〇、七六八	—	—	二六、六〇〇
二六、九六六	三三、六九	二六、四三三	五九	四、八三七	一、三三、四二九	—	—	二六、九六六
三〇、三三三	四〇、〇八	一八、三三三	六三	六、三三二	一、九三、九七九	—	—	三〇、三三三

○醫學部附属醫院、検問所及看護所

眼科	精神科	皮膚科泌尿器科	整形外科	外科		小兒科	婦人科產科	科	
				赤岩外科	後藤外科			計	金子内科
四	八	四	六	一五	七	五	七	三三	七
一五、六〇〇	三、九〇〇	一四、六〇〇	二、九〇〇	五、七〇〇	二、五〇〇	一六、三〇〇	二、五〇〇	八、一三〇	七、七五〇
一、七〇〇	九、七〇〇	二、八三三	二、〇六六	五、二八八	三、〇七四	三、八八八	一、八九四	三、〇四九	九、四九
五六一	二五	三八八	六九	一、六三三	六三	一〇三	三〇	二、〇〇〇	一、〇〇〇
一五、〇六五	三、五〇〇	二、二二八	三、五七	五、七五	三、九九	二〇、六二	三、九六六	六、四九〇	三、五五
一七、三六	三、五七	一四、四八	二六、三三	六、一八八	三、六六	二四、六九	二、一八	九、五九	三、九四

耳鼻咽喉科	齒科口腔外科	生ノ松原分院	計			
			五	二〇	三	四〇〇
一〇、〇〇〇	三、六〇〇	九、三三	一	五、〇〇〇	三、八二二	
六七	一	四	六、三三	二、〇六五	一七、五三三	
三、三三	四、七二	四、八八		三三、〇八		

醫學部附屬醫院機關所

- 一、汽罐 煖房用及高壓蒸汽ヲ供給スル爲メ中央、東、西、北ノ四汽罐室ニ使用壓力百封度ノランカシャー式汽罐十三基、内科汽罐室ニ池田式水管罐温水煖房用三基高壓用蒸汽罐一基ヲ備フ
- 二、煖房ハ内科ハ温水式ニテ其他ハ全部蒸汽式ナリ
- 三、高壓蒸汽ノ用途ハ概テ次ノ如シ
  - イ、各手術室ニ於ケル消毒罐煮沸消毒器、蒸溜器、乾燥器
  - ロ、各病棟其他ニ於ケル消毒器、湯釜、乾燥室、浴場



ハ、調理所ノ煮飲用蒸気釜、洗濯所ノ洗濯用、消毒用汽器

四、給水ハ特殊ノ用途ニ市水道ヲ使用スル外全部構内ニ於ケル十一個ノ井戸ヨリ五台ノ電動揚水唧筒及二台ノ蒸気揚水唧筒ヲ以テ高サ四十尺容量六百八十石及高サ六十尺容量二百石ノ二個ノ「タンク」ニ揚水シ更ニ之ヲ各所ニ配水ス

一日ノ使用量約一萬石ナリ

右給水用ノ鐵管ハ市水道ト切替防火用トシテ使用スル事ヲ得ヘシ

五、製氷機二基ヲ備ヘ研究用及醫藥用ノ氷ヲ供給ス一日ノ製氷能力約千五百「キロ」本年度ニ於ケル總高四〇一、六五九「キロ」

六、諸機器ノ熱用トシテ瓦斯ヲ使用シ東邦瓦斯株式會社ヨリ供給ヲ受ク

七、電力ハ東邦電力株式會社ヨリ二回線ノ交流電力百五十「キロワット」ノ供給ヲ受ケ左記容量ノ設備ヲ置ク

強電流部

イ、「ディーゼル」機關直結交流發電機

壹台

一二〇「キロヴォルト、アムペア」三五〇〇「ヴォルト」

ロ、同期電動發電機

貳台

直流七五「キロワット」

ハ、二五「キロワット」電池充電昇壓機

壹台

ニ、一五〇〇「アムペア、アワー」G、S蓄電池

六拾個

用途

白熱灯五一三二個、電動機二五〇個、電熱器一八五個其他レントゲン、昇降機、製氷機、

給水用等ノ動力及實驗、研究、治療用ノ小動力ニ供給ス

弱電流部

イ、共電式標準型特殊二座席複式交換機

叁台

容量 四〇〇 實裝 二五〇

ロ、電氣時計

標準親時計ヲ備ヘ付ケ各教室一〇〇個ノ子時計ニ送電誤差ヲ正シ之ヲ中央標準時ト合致セシム

右ノ内同期電動發電機直流七五「キロワット」壹台及蓄電池充電用昇壓機壹台ハ目下設備工事中ナ

レバ何レモ竣工ノ上ハ面目一新スヘク且ツ授業、研究及治療上遺憾ナキニ至ルヘシ

○農學部附屬農場、附屬演習林及機關所  
農學部附屬農場

農學部附屬農場ハ福岡縣糟屋郡仲原村内ニ位置シ篠栗線原町驛ヨリ西方十數丁ノ地ニ有リ總面積二十六町八反三畝十四步ニシテ耕地ノ大部分ハ之ヲ直營シ專ラ教授ノ研究並ニ學生ノ實驗實習ノ用ニ供ス水田ノ過半及畑ノ一部ハ之ヲ地元民ニ貸付シ併テ農業經營ノ研究ニ資ス今土地利用ノ現況ヲ示セバ左ノ如シ

1、耕地	二十町六反五畝〇三步
直營地	三町四反九畝十步
貸付地	五町七反七畝十八步
田	
農業工學實驗地	三畝十二步
計	九町三反〇十步

普通作物園	一町〇七畝十七步五合	演習林苗圃	六反三畝〇二步
果樹園	一町五反四畝二十二步	花壇	一反九畝〇二步
畑蔬菜園	一町二反七畝〇九步	農業工學實驗地	三畝〇一步
飼料作物園	四町五反〇十三步五合	貸付地	四反六畝十二步
桑園	一町四反七畝〇三步	其他	一反六畝〇二步
計	十一町三反四畝二十三步		

- 2、敷地 三町一反六畝二十七步四合
  - 3、山林 三反一畝十九步
  - 4、池 二反二畝〇八步
  - 5、道路溝渠堤防 二町四反七畝十六步六合
- 建物ハ事務所、作業室、收納舎、畜舎、交配室、堆肥舎、定夫舎、車庫等木造七百八十九坪餘、畜産製造室鐵筋アロツク構造三十六坪餘、温室四十九坪餘、貯蔵庫鐵筋コンクリート建三十坪餘、合計九百五坪餘ナリ

○農學部附屬演習林

農學部附屬演習林ハ總テ六箇所ニシテ福岡縣下ニ在ルモノヲ早良演習林及糟屋演習林、朝鮮南部ニ在ルモノヲ南鮮演習林、同北部ニ在ルモノヲ北鮮演習林、臺灣ニ在ルモノヲ臺灣演習林、樺太ニ在ルモノヲ樺太演習林トシ、其面積通計四萬四千六百十六町四反三畝二十六步ナリ

一、早良演習林ハ面積五十三町二反八畝六步、福岡縣早良郡姪ノ濱町及同郡壹岐村ニ跨リ今津灣頭ノ一角ヲ占メ防風保安林ナリ大正十一年十月農商務省ヨリ移管シ專ラ學術上ノ參考並研究ニ供ス同演習林内壹岐村ニ屬スル壹岐ノ松原ニ事務所(敷地三反步、建物三十坪七合五勺)ヲ置ク

二、糟屋演習林ハ面積三百七十町八反二步、福岡縣糟屋郡篠栗町、勢門村久原村ノ一町二村ニ屬シ鹿兒島本線吉塚驛ヨリ分岐セル篠栗線ニ依ルトキハ數十分ニテ達スルヲ得ヘシ本林ハ主トシテ學生ノ研究並實習ニ供シ傍ラ模範的林业ノ經營ヲナスヲ以テ目的トス早良演習林ト共ニ大正十一年十月農商務省ヨリ

移管セリ本林事務所ヲ篠栗町大字高田、下ノ屋敷ニ置ク之ガ敷地九百六十八坪ニシテ建物ハ七十坪四合一勺ナリ

三、南鮮演習林ハ慶尙南道河東郡及山清郡ニ跨リ九州ヲ距ルコト海陸路ヲ通シテ僅ニ數十里ヲ出テス面積一萬七千二十九町二畝步、大正元年十二月朝鮮總督府ヨリ貸付ヲ受ケタル智異山南方一帶ノ地ニシテ南鮮ト九州トノ森林植物帶上ノ關聯ヲ研究スルニ足ル學術上極メテ重要ナル森林ナリ地勢一般ニ急峻ニシテ國土保安並治水上重要ナル地域ナレハ專ラ林相ノ改善ト無立木地ノ植栽ヲ企畫シ大正九年管内ヲ山清、河東ノ二施業區ニ分チ河東郡河東面邑内ニ事務所(敷地四百二十一坪(購入)建物六十坪七合三勺六)ヲ山清郡矢川面絲里ニ看守詰所ヲ置キ保護取締ニ從事セシム、河東郡岳陽面ニ一町五反九畝十步、山清郡矢川面ニ五町一畝二十六步ノ民有地ヲ購入シ苗圃ニ充テ造林上ノ試験ヲ實行ス尙森林整理ニ必要ナル伐採ニ依リ地元住民ノ生業ヲ安固ナラシムル爲用材、製炭材及副産物ヲ供給シツ、アリ

四、北鮮演習林ハ咸鏡北道茂山郡延上面、漁下面、西下面ノ三面ニ亘リ面積四千

六百四十六町五反九畝步ニシテ大正十五年一月朝鮮總督府ヨリ之ガ貸付ヲ受ケタルモノナリ本演習林ハ南鮮演習林ト相關聯シ森林ノ生態的推移並北鮮獨特ノ林業經營ヲ研究スルニ恰好ノ箇所ニシテ大正十五年施業計畫ヲ立テ合理的經營ニ着手セリ演習林保護ノ爲昭和二年十一月延上面ニ五百十八坪ノ土地ヲ購入シ木造平家建三十一坪五合ノ看守駐在所ヲ建築セリ

五、臺灣演習林ハ臺北州文山郡石碇庄後坑仔溪流域ヲ占メ大正二年十二月千九百五十六町步ヲ大正十四年十二月五十五町七反四畝十八步ヲ臺灣總督府ヨリ讓渡セラレ合計面積二千一百一十七反四畝十八步ヲ有ス本演習林内ニ約三十五町五反一畝八步ノ茶園及一町四反二十二步ノ水田ヲ開キ以テ林内殖民ヲ行ヒ林業經營上必要ナル勞働者ヲ養成スルト共ニ熱帶林業ノ經營ヲナシ併テ各種林業試驗ヲ行フ所トス本演習林事務所ヲ同郡石碇庄後坑仔ニ置ク其敷地五百七十九坪餘ニシテ建物ハ四十六坪九合二勺ナリ

六、樟太演習林ハ樟太敷香郡敷香村大字保惠ニ在リ北樟太即チ露領ニ近キ梔内川支流「ホイエ」川流域ヲ占メ面積二萬五百五町步ヲ有ス大正三年三月樟太廳

ヨリ移管セリ演習林事務所ヲ同郡同村大字敷香(敷地六百坪(大正十四年樟太廳ヨリ移管)建物八十三坪)同郡内路村大字内路(敷地千七十九坪(大正十一年七百八十坪、大正十五年二百九十九坪樟太廳ヨリ移管)建物三十九坪五合)同郡敷香村大字保惠(敷地ハ演習林内、建物二十四坪)ノ三ヶ所ニ置キ經營保護ニ當リ又產物運搬貯藏並處分ノ便宜上貯木場ヲ同郡敷香村大字佐知(敷地六千坪(大正十四年樟太廳ヨリ移管)附屬建物六坪)ニ置ク本演習林ハ寒帶原生林ノ經營並學術研究ヲ目的トスルモノニシテ大正十五年度ヨリ施業案ニ基キ合理的森林經營ヲ開始セリ

### 農學部機關所

機關所ニ於テハ煖房、給水、瓦斯、製氷、電氣ノ事業ニツキ左ノ設備ヲナス

- 一、主汽罐室ニハ徑七呎長三十呎ノ「ランカシヤボイラー」ニ基テ備ヘ温室及養蠶室ニハ各煖房専用ノ角型ボイラー各一基ヲ備ヘ各室ノ煖房へ給温ス
- 一、煖房ハ「ワンバイブ」式ニシテ其ノ放熱器ハ主トシテ「ピアレス」式柱型三

金釜十二吋ノモノヲ使用シ各放熱器ヨリ生ジタル凝縮水ヲ各汽罐ヘ送り返ス  
 「コンデンセーシヨンプ」七臺ヲ備フ  
 一、給水「タンク」ハアボロ式ニシテ徑六呎長三十六呎ノモノニ基ヲ備ヘ常ニ一  
 二〇呎ノ壓力ヲ付與シ給水管ニヨリ各所ニ實驗用、灌漑用トシテ配水ス  
 タンクハ空氣補給ノ爲メ空氣壓搾機ノ備ヘアリ  
 一、揚水用トシテ第一給水ポンプ室、第二給水ポンプ室ノ設備アリ  
 第一給水ポンプ室ニハ十五馬力電動機直結ニシテ水頭一二〇呎揚水量一時間  
 ニ付キ三百石ノ「タービンポンプ」二臺ヲ備ヘ各自備裝置ニ依リタンクヘ給  
 水スルモノナリ  
 第二給水ポンプ室ニハ十馬力電動機直結ニシテ水頭一五〇呎揚水量一時間ニ  
 付キ百八十石ノ「タービンポンプ」二臺ヲ備ヘ消火用ポンプノ代用ヲモナス  
 一、井戸ハ徑十二呎深十六呎ノモノニ基、徑九呎深二〇呎ノモノニ基ヲ備ヘ學内  
 全部ヘ給水ス  
 一、ガスハ東邦瓦斯株式會社ヨリ供給ヲ受ケ一〇〇〇燈計量器二臺ヲ經テ各教室ノ

實驗用其ノ他ニ使用セラル

一、製氷機ハ三馬力ノアーチツク式ノモノ一臺ヲ備ヘ冷蔵庫ヲ冷却シテ各教室實  
 驗用ニ供ス  
 一、電氣ハ東邦電力株式會社ヨリ六十キロノ送電ヲ受ケ學部配電所ヲ經テ各教室  
 ノ電燈、電話、給水ポンプ、製氷機直流發電機、其他實驗用小動物定溫器電  
 熱機等ヘ供給セラル  
 一、購入電力停電ノ際ニ於ケル應急準備ノ爲七五馬力デイゼルエンジンヲ原動機  
 トスル四八キロワットノ發電設備アリ  
 一、電話ハ共電式ニシテ容量一〇〇回線單式交換機貳座席ノモノ壹台ヲ備ヘテ市  
 内電話機トノ通話ヲ可能ナラシメ電話用配電室蓄電池室交換室ノ設備アリ

〇經費

昭和五年度本學ノ經費豫算ハ經常費參百貳拾八萬千七百參拾壹圓臨時費百貳拾壹  
 萬八千四百九拾壹圓ニシテ内金貳百七拾八萬貳千九百拾五圓ハ政府支出金ニ屬シ

拾七萬五百拾參圓ハ維持支金ヨリ繰入レ金拾七萬五千圓ハ寄附金百拾七萬千七百九拾四圓ハ授業料其他ノ收入ニ屬セリ今茲ニ本學創立以來累年經費決算額ヲ掲ケテ其大要ヲ示ス但シ昭和五年度ハ豫算額ニ依ル

經費額表

(表中△印ハ減額)

年 度	經 常 費	臨 時 費	合 計	比 較 增 減
明治四十四年度	四八二、八二六	一一七、四七二	六〇〇、二九八	
明治四十五年度	五五八、四三三	二五一、九九一	八一〇、四二四	二一〇、一二六
大正二年度	五八〇、一三〇	一六九、五四八	七四九、六七八	△六〇、七四六
大正三年度	六〇二、五五五	一二九、七二三	七三二、二七八	△一七、四〇〇
大正四年度	六二二、六七六	一四一、七二一	七六三、三八七	三一、一〇九

年 度	經 常 費	臨 時 費	合 計	比 較 增 減
大正五年度	六五六、一〇五	一三一、七七六	七八七、八八一	二四、四九四
大正六年度	六八二、二〇七	二六八、五九四	九五〇、八〇一	一六二、九二〇
大正七年度	七三九、三六六	七二五、二五一	四六四、五八一	五二三、七八〇
大正八年度	八二六、〇一九	九二七、七〇九	七五三、七二八	二八九、一四七
大正九年度	一、三〇〇、一〇〇	九八八、七九九	二八八、八九九	五二五、一七一
大正十年度	一、七二七、〇五八	八八一、八〇七	六〇八、八六五	三一九、九六六
大正十一年度	二、〇九〇、五四五	三〇〇、二六二	三九〇、八〇七	七八一、九四二
大正十二年度	二、二七七、九四七	九二三、六四八	二〇一、五九五	△一八九、二二二
大正十三年度	二、四五三、二三五	一六〇、二二七	六二三、四六二	四一一、八六七
大正十四年度	二、七五七、一三〇	一、七四一、四三九	四九八、五六九	八八五、一〇七

大正十五年 昭和元年	二、九七四、五五八	一、二六五、一九一	四、二三九、七四九	△二五八、八二〇
昭和二年度	三、一七八、〇五四	一、四二六、〇九七	四、六〇四、一五一	三六四、四〇二
昭和三年度	三、二三八、九〇六	一、〇六八、三三三	四、三〇七、二一九	△二九六、九三二
昭和四年度	三、三一九、九二八	一、二六〇、三七八	四、五八〇、三〇六	二七三、〇八七
昭和五年度	三、二八一、七三二	一、二一八、四九一	四、五〇〇、二二二	△八〇、〇八四

○獎學資金

一熊谷獎學資金

右ハ醫學博士熊谷立且ヨリ明治四十二年十月二十日金壹千圓ヲ寄附セシモノニシテ其利子ヲ以テ醫學部ニ於ケル醫學獎勵ノ費途ニ充ツヘキモノトス  
昭和二年六月十四日福岡縣醫師會々長溝口喜六ヨリ右資金ヘ金五百圓追加寄附セラル

一工科大学探鑛冶金科獎學資金

右ハ故工學博士松田武一郎相續人松田昌平ヨリ亡父ノ遺志ニヨリ明治四十四年十月二十二日金五百圓ヲ寄附セシモノニシテ其利子ヲ以テ探鑛冶金科學生ノ費途ニ充ツヘキモノトス

一故武谷元立記念獎學資金

右ハ武谷水城ヨリ亡祖父元立贈位記念トシテ明治四十五年五月二十日第三十五回勸業債券額面金五百圓ヲ寄附セシモノニシテ寄附當月ヨリ滿五拾箇年据置キ爾後其利子ヲ以テ醫學獎勵ノ費途ニ充ツヘキモノトス

一大森獎學資金

右ハ故九州帝國大學名譽教授醫學博士大森治豐相續人大森丙ヨリ大正元年八月二十七日金五百圓ヲ寄附セシモノニシテ本學通則第七十一條ニ依リ本學ニ於テ適宜ノ費途ニ充ツヘキモノトス

一中博士記念獎學資金

右ハ元九州帝國大學醫科大學教授醫學博士中金一退職記念トシテ九州帝國大學

醫科大學教授醫學博士旭憲吉外貳名ノ總代ヨリ大正二年六月十八日金貳千六百五拾八圓六拾參錢ヲ寄附セシモノニシテ其利子ヲ以テ醫學部ニ於ケル學業獎勵費ニ充ツヘキモノトス

一大森文子獎學資金

右ハ大森丙ヨリ亡母文子ノ遺志ニ依リ大正二年十二月四日金貳百六拾圓大正七年三月二十二日金四百六拾五圓參拾九錢ヲ寄附セシモノニシテ醫學部學生ノ貸費ニ充ツヘキモノトス

一故工學博士伊東榮三郎記念獎學資金

右ハ故九州帝國大學工科大学教授工學博士伊東榮三郎記念ノ爲有志者ニ於テ勸集シ大正三年三月七日第四十八回勸業債券額面金五百八拾圓ヲ寄附セシモノニシテ其利子ヲ以テ工學部應用化學科ノ學術獎勵費ニ充ツヘキモノトス

一故貝島慶子獎學費

右ハ貝島太助ヨリ大正四年二月二十七日亡妻慶子ノ遺志ニ依リ五分利公債證書額面金貳萬四千圓ヲ寄附セシモノニシテ適當ノ時期ニ於テ之ヲ賣却シ其代金及

利子ヲ以テ醫學部用ラジユーム竝ニ之カ使用ニ要スル器具機械ノ購入費及購入

ニ關スル諸費ニ充ツヘキモノトス

一故久保常保記念獎學資金

右ハ醫學博士久保猪之吉ヨリ亡父常保ノ記念トシテ大正四年十一月四日金壹百圓ヲ寄附セシモノニシテ其利子ヲ以テ學生閱覽用圖書購入ノ費途ニ充ツヘキモノトス

一男爵住友吉左衛門獎學資金

右ハ大正五年六月二十日男爵住友吉左衛門ヨリ大正五年以降年々金五百圓以內ヲ寄附スルモノニシテ工學部學生及工學上ノ研究ヲ爲ス大學院學生ノ貸費ニ充ツヘキモノトス

一故貝島太助記念獎學資金

右ハ貝島榮一ヨリ大正五年十二月十五日亡祖父太助ノ遺志ニ依リ金壹萬圓ヲ寄附セシモノニシテ其利子及元金ヲ以テ醫學部第二内科ノ研究又ハ設備ニ要スル費途ニ充ツヘキモノトス



一 茂木惣兵衛獎學資金

右ハ茂木惣兵衛ヨリ大正七年四月九日金參萬圓ヲ寄附セシモノニシテ工學部化學教室ニ於テ化學工業ニ關スル研究ニ必要ナル建物設備其他ノ費途ニ充ツヘキモノトス

一 湯淺蓄電池製造株式會社獎學資金

右ハ大正七年七月十六日社長湯淺七左衛門ヨリ大正七年以降五箇年間年々金六百圓ヲ寄附スルモノニシテ工學部電氣工學科第一講座中殊ニ蓄電池學ニ關スル研究並ニ設備ニ要スル費途ニ充ツヘキモノトス

一 稻田獎學資金

右ハ醫學博士稻田龍吉ヨリ大正七年九月二十七日金貳千五百圓ヲ寄附セシモノニシテ其利子ヲ以テ醫學部附屬醫院內科教室ニ於ケル研究費又ハ圖書購入費ニ充ツヘキモノトス

一 故筑紫利三郎獎學資金

右ハ筑紫權四郎ヨリ大正八年六月六日亡筑紫利三郎ノ遺志ニ依リ金參百圓ヲ寄

附セシモノニシテ其利子ヲ以テ工學部電氣工學科學生獎學ノ費途ニ充ツヘキモノトス

一 故久保木銳二記念獎學資金

右ハ大正八年十月二十五日久保木保壽ヨリ亡銳二記念トシテ金壹百圓ヲ寄附セシモノニシテ醫學部小兒科教室研究費ニ充ツヘキモノトス

一 岡崎獎學資金

右ハ大正八年十一月十日岡崎藤吉ヨリ金壹千五百圓ヲ寄附セシモノニシテ工學部機械工學教室ニ於テ粉炭燃焼ニ關スル研究費ニ充ツヘキモノトス

一 故原田吉三郎記念獎學資金

右ハ大正十一年二月一日原田重三郎ヨリ亡吉三郎ノ遺志ニ基キ金壹千圓ヲ寄附シタルモノニシテ其利子ヲ以テ工學部應用化學科ノ研究獎勵ノ費途ニ充ツヘキモノトス

一 故吉田一毅獎學資金

右ハ吉田顯三ヨリ大正十一年四月二十一日亡一毅ノ記念トシテ五分利公債證書

額面金貳萬圓ヲ寄附セシモノニシテ之ヨリ生スル利子ヲ以テ毎年一回醫學部ニ於ケル學術優等者ニ賞與シ又ハ特殊ノ研究獎勵金トシテ之ヲ授與スルノ費途ニ充ツヘキモノトス

一株式會社大阪毎日新聞社獎學資金

右ハ株式會社大阪毎日新聞社社長本山彦一ヨリ大正十二年一月九日金壹千圓（其後二回ニ五百圓、千五百圓ヲ追加）ヲ寄附シ「教授高壯吉研究ニ係ル稀有礦物（稀有元素ヲ含メル）探見、研究」及「助教教授吉田徳次郎研究ニ係ル混凝土凝結時間ニ就テ」ノ學理的研究ノ費途ニ充ツヘキモノトス

一故大迫武吉記念獎學資金

右ハ大正十二年一月十八日大迫キクノヨリ亡武吉ノ遺志ニ基キ金壹萬圓ヲ寄附セシモノニシテ之ヨリ生スル利子ヲ以テ醫學部第一外科教室ニ於ケル研究又ハ設備ニ要スル費途ニ充ツヘキモノトス

一故工學士市川鑛一記念獎學資金

右ハ市川鶴松ヨリ大正十二年二月二十三日故工學士市川鑛一ノ記念トシテ金壹

百圓ヲ寄附セシモノニシテ寄附當月ヨリ滿十五ヶ年据置キ爾後其ノ利子ヲ以テ工學部探礦學科ノ學術獎勵ノ費途ニ充ツヘキモノトス

一故安川峰子記念獎學資金

右ハ安川清三郎ヨリ大正十三年二月二十七日亡母安川峰子記念ノ爲金壹萬千貳百拾圓ヲ寄附セシモノニシテ之ヨリ生スル利子ヲ以テ醫學部第二内科教室ニ於ケル研究及治療用機械購入費又ハ設備其他ニ要スル費途ニ充當スルモノトス

一故武谷祐之記念獎學資金

右ハ醫學博士武谷廣ヨリ大正十三年五月二十三日亡祖父祐之贈位記念ノ爲金五百圓ヲ寄附セシモノニシテ元利合計金五千圓ニ達スル迄利殖シ其ノ翌年ヨリ年々生スル利子ヲ以テ醫學部ニ於ケル醫學獎勵ノ費途ニ充當スルモノトス

一男爵古河虎之助獎學資金

右ハ大正十三年十月三十日男爵古河虎之助ヨリ金六千參百拾五圓ヲ寄附シタルモノニシテ本學工學部學術研究用器具機械及標本類ノ購入費ニ充ツルモノトス  
一南滿洲鐵道株式會社鞍山製鐵所獎學資金

右ハ大正十四年七月四日鞍山製鐵所長梅野實ヨリ金壹千五百圓ヲ寄附シタルモノニシテ本學工學部教授吉田徳次郎ニ係ル「高爐セメントヲ諸工事ニ使用スルニ當リ設計及施工上必要ナル事項研究」ノ費途ニ充ツヘキモノトス

一故工學博士渡邊芳太郎記念獎學資金

右ハ大正十四年七月二十日故工學博士渡邊芳太郎追憶ノタメ有志者ヨリ贈出ニ係ル有價證券額面五千貳百拾圓ヲ寄附セシモノニシテ右證券ヨリ生スル利子ノ四分ノ一ハ該資金ニ編入シ四分ノ三ヲ以テ本學工學部探礦及冶金學科ニ於ケル研究ノ費途ニ充ツヘキモノトス

一工學部應用化學科復舊獎學資金

右ハ大正十五年二月十日工學部應用化學科復舊ノ爲卒業生及縁故者ヨリ贈出ニ係ル金貳千五百參拾圓拾壹錢ヲ寄附セシモノニシテ右資金ヨリ生スル利子ヲ以テ工學部應用化學科教室ノ費途ニ充ツヘキモノトス

一「福岡醫科大學雜誌」記念獎學資金

右ハ大正十五年三月三日福岡醫科大學雜誌事業記念ノ爲有志者ヨリ贈出ニ係ル

金壹萬圓ヲ總代久保猪之吉ヨリ寄附シタルモノニシテ本金額ヨリ生スル利子ヲ以テ醫學部ヨリ發表スル邦語論文ノ獎勵並ニ印刷ノ費途ニ充ツヘキモノトス

一安田帆之助獎學資金

右ハ大正十五年八月二十八日安田帆之助ヨリ五分利國庫債券額面金壹萬圓ヲ寄附セルモノニシテ該債券ヨリ生スル利子ヲ以テ醫學部ニ於ケル研究又ハ獎學ノ費途ニ充當スルモノトス

一官入獎學資金

右ハ昭和二年一月八日醫學博士官入慶之助ヨリ金參千五百圓ヲ、昭和五年二月三日醫學博士横川定ヨリ金五拾圓追加寄附セルモノニシテ該金額ヨリ生スル年々ノ利子ヲ以テ衛生學特ニ寄生蟲學ニ關スル論文ノ賞與ニ充當スルモノトス

一故多田美一記念獎學資金

右ハ昭和二年三月十六日故多田美一記念ノ爲有志者ヨリ贈出ニ係ル金五百圓六拾八錢ヲ寄附セルモノニシテ該金額及之ヨリ生スル利子ヲ以テ工學部應用化學科教室ニ於ケル圖書購入費ニ充ツルモノトス

一住田獎學資金

右ハ昭和三年十一月二十三日醫學博士住田正雄ヨリ金壹千圓寄附セシモノニシテ該金額ヨリ生スル利子ヲ以テ醫學部ニ於ケル醫學獎勵ノ費途ニ充ツヘキモノトス

一故工學博士佐美桂一郎記念獎學資金

右ハ昭和四年二月九日故工學博士佐美桂一郎ノ爲メ有志相謀リ贈出ニ係ル四分利公債證書額面壹千七百圓ヲ寄附セシモノニシテ本有價證券ヨリ生スル利子ヲ以テ應用化學教室ノ學術研究ニ關スル費途ニ充ツヘキモノトス

一井戸獎學資金

右ハ昭和四年六月廿八日故醫學博士井戸泰、妻井戸雪子ヨリ金叁千五百圓ヲ寄附セルモノニシテ該金額ヨリ生スル年々ノ利子ヲ以テ醫學部内科圖書室備付圖書購入費ニ充當スルモノトス

一、ロツク教授記念獎學資金

右ハ昭和四年十二月廿四日亞米利加合衆國マサチューセツツ、インスチテュー

トオブテクノロジ教授チャールズ、イー、ロツクヨリ金貳百圓ヲ寄附セルモノニシテ元利合計金五千圓ニ達スル迄利殖シ其ノ翌年ヨリ生スル年々ノ利子ヲ以テ工學部探礦學科及冶金學科學生ノ給費若クハ貸費ニ充當スルモノトス

一、伊東祐彦獎學資金

右ハ昭和五年二月三日醫學博士伊東祐彦ヨリ金貳千圓ヲ寄附セルモノニシテ該金額ヨリ生スル年々ノ利子ヲ以テ醫學部小兒科學教室ニ於ケル研究者ノ實驗費ヲ補助スルモノトス

一、後藤元之助獎學資金

右ハ昭和五年四月三十日醫學博士後藤元之助ヨリ金貳千五百圓ヲ寄附セルモノニシテ該金額ヨリ生スル年々ノ利子ヲ以テ醫學部化學教室ニ於ケル研究者ノ實驗費ヲ補助スルモノトス

○集會所

集會所ハ二ヶ所ニアリ第一ハ醫學部敷地ニ隣接シ面積四百六坪官有地ノ組替ニシテ之カ價格貳萬叁百圓ナリ建物ハ木造三十七坪餘、第二ハ法文學部敷地内ニアリ

建物ハ木造百四十五坪餘ナリ執レモ本學學生ノ集會用ニ供ス

○學生及生徒姓名

(昭和五年五月末日間)

第一、大學院學生

醫學部ニ屬スル學科ヲ修ムル者

外科學一般

正常血液輸血ト枸橼酸曹達加血液輸血トノ比較研究  
並ニ輸血ニ依ル全身症狀ノ本態

醫學士 渡邊 毅 熊本

醫學士 寺師 正樹 鹿兒島

内科學領域ニ於ケル醫化學

醫學士 高尾 綱三郎 和歌山

心臟ノ生理ニ就テ

醫學士 掛井 仙介 山口

放射線ノ血液成分ニ對スル作用ニ就テ

醫學士 河野 省二 大阪

產科婦人科學一般

醫學士 中島 東雄 熊本

運動神經切斷後ニ於ケル所屬筋萎縮ノ研究

醫學士 廣橋 齊造 福岡

内科學一般

醫學士 八尾 實男 長崎

外科學一般

醫學士 鈴木 清治 福島

耳鼻咽喉科ニ關スル病理學

生化學並醫化學一般

醫學士 古城 九州男 大分

產婦人科領域ニ於ケル醫化學的檢索

醫學士 山崎 勲 解由 長野

内科領域ニ於ケル醫化學

醫學士 飯塚 保 千葉

臨床細菌學

醫學士 石原 寅之 文 靜岡

整形外科ニ於ケル解剖學

醫學士 盛 永新 作 富山

一般營養學

醫學士 本山 仲久 新潟

副鼻腔ニ於ケル病理學的研究

醫學士 深田 與三 吉 大 阪

小兒科學一般殊ニ其病理學方面研究

醫學士 吉原 大輔 三重

上部消化管ノ細菌學的研究

醫學士 田中 貢 兵庫

產婦人科領域ニ於ケル副腎

醫學士 登倉 登 千葉

内科學一般

醫學士 佐藤 毅 東京

寄生蟲病學

醫學士 安部 篤 惠 福岡

皮膚科

醫學士 五斗 武夫 岐阜

醫學士 渡部 律太 愛媛

○學生及生徒姓名

外科學

內科學

眼科ニ關スル細菌學的研究

外科學領域ニ於ケル病理學研究

外科學領域ニ於ケル醫化學研究

眼科ニ關スル生化學的研究

內科一般ニ關スル醫化學

內科學領域ニ於ケル細菌學

皮膚科學泌尿器科學一般

喉頭及氣管ノ狹窄ノ病理學的實驗研究

耳鼻喉科領域ニ於ケル病理學的研究

內臟ノ組織學

外科的解剖學

醫學士 神田 千治 神奈川

醫學士 青柳 萬次郎 福岡

醫學士 清澤 又四郎 福岡

醫學士 平田 胤春 福岡

醫學士 淺原 寅二郎 福岡

醫學士 辻 泰規 山口

醫學士 龜 尾丹一 福岡

醫學士 塚野 豐新 瀧

醫學士 吉田 葉屋志 茨城

醫學士 大川 隆之 靜岡

醫學士 石井 俊次 福岡

醫學士 松島 嘯之 熊本

醫學士 渡邊 保福 岡

醫學士 菱田 長廣 鹿兒島

婦人科學一般

內科學領域ニ於ケル細菌學

內科領域ニ於ケル病理學

內科學領域ニ於ケル細菌學

生體內ニ於ケル解毒合成ニ關スル研究

內科學領域ニ於ケル一般醫化學

骨ニ關スル生物學

內科學領域ニ於ケル細菌學

病理學及一般外科學

內科領域ニ於ケル細菌學研究

內科領域ニ於ケル細菌學研究

瘻及蛙小腸ノ神經司配

內科學領域ニ於ケル醫化學

耳鼻喉科領域ニ於ケル細菌學的研究

醫學士 山岡 秀民 三重

醫學士 水田 義輔 山口

醫學士 登原 虎之助 廣島

醫學士 町田 茂次 大分

醫學士 藤原 繼雄 大分

醫學士 三澤 浩 熊本

醫學士 桑原 儀太郎 大分

醫學士 內山 保夫 長崎

醫學士 武藤 多作 岡山

醫學士 山内 泰福 岡

醫學士 若山 邦男 青森

醫學士 櫻井 正岩 手

醫學士 永井 茂愛 媛

醫學士 梶浦 毅四郎 愛媛

眼科病理學

胃及腸内瓦斯ニ關スル研究

硫酸及マグネシウムイオンノ生理學的作用ニ關スル研究

婦人科學一般

產科婦人科學一般

外科學

內臟外科ノ病理學的研究

外科的領域ニ於ケル醫化學ノ研究

小兒科學ニ關聯セル生化學的事項

耳鼻咽喉科領域ニ於ケル解剖學的研究

產婦人科學領域ニ於ケル生化學的研究

婦人科學產科學一般ニ就テ

工學部ニ屬スル學科ヲ修ムル者

諸金屬ノ製鍊法ニ就テ

醫學士 山本守部 高知

醫學士 齊藤源治郎 山梨

醫學士 中山通治 熊本

醫學士 増田康三 靜岡

醫學士 下津浦忠助 福岡

醫學士 馬淵 涉 東京

醫學士 阿部經重 福岡

醫學士 松尾廣次郎 兵庫

醫學士 高井俊夫 富山

醫學士 池田一二 佐賀

醫學士 白木 正 神奈川

醫學士 齋藤紫朗 山梨

醫學士 藤 世 理 中華民國

工學士 蔡 世 理 中華民國

地質鑛床學

農學部ニ屬スル學科ヲ修ムル者

生物化學一般

生物化學一般

醱酵化學

森林工學一般

植物電氣生理ノ研究

朝鮮牛ニ關スル研究

棉ノ病害ニ關スル研究

植物病原菌ノ生理學的研究

生物化學一般

農業史

植物營養生理

工學士 趙 修 晉 中華民國

農學士 佐々木 周 郁 兵庫

農學士 三山 良 輔 長崎

農學士 河原常次郎 兵庫

農學士 渡邊 治 人大分

工學士 江島 鐵 雄 山口

農學士 金谷復五郎 岡山

農學士 宋 增 梁 中華民國

農學士 島崎 弘 福岡

農學士 山藤 一 雄 熊本

農學士 弘長 務 山口

農學士 藤田 光 茨城

○學生及生徒姓名

法文學部ニ屬スル學科ヲ修ムル者

古代哲學

國際金融論及銀行論

景氣變動論特ニ恐慌ノ研究

希臘哲學研究

金融政策

商法

一般經濟史主トシテ原始社會ノ研究

琉球ノ宗教ノ研究

民法主トシテ判例民法

王朝期物語文學ノ研究

金融經濟發達史論

資本蓄積及景氣變動ニ關スル研究

貨幣論

文學士 白根 孝之 廣島

法學士 寺田 八之祐 大阪

經濟學士 森 茂樹 大阪

文學士 半田 敏治 福岡

經濟學士 鷲尾 彦三郎 大阪

法學士 竹中 幸藏 山口

經濟學士 長橋 九市 大阪

マスターオブアーツ ロバート、スチニウツ 米國

法學士 岩崎 章 滋賀

文學士 野崎 親宮 崎

經濟學史 遠藤 正男 新潟

經濟學士 織戶 登代子 神奈川

經濟學士 汪 向 宸 中華民國

我國ニ於ケル不動産信託ノ將來ニ就テ

國文學批評史

行政法、憲法

民法一般

商法(就中手形法)

ヴィクトリヤ朝詩人ノ研究

經濟政策

外交史

社會形態ニ於ケル階級及分業論

英國文學諸作品ニ表ハレタル法律思想

プラトン哲學研究

心理學

民法商法

金融論

法學士 山内 富基 福岡

文學士 金子 善治郎 大阪

法學士 安田 實 大阪

法學士 魯 鈞 中華民國

法學士 今井 重太郎 大阪

文學士 石丸 淺雄 福岡

經濟學士 戶田 正雄 徳島

法學士 田島 英夫 大阪

文學士 松田 フミコ 奈良

法學士 歳川 滿雄 福岡

文學士 村井 觀亮 愛知

文學士 松下 三省 鹿兒島

法學士 熊田 康一 岐阜

經濟學士 齊藤 重治郎 香川



民法商法

民法

近世ノ教學思想ニ就イテ

印度法典ノ研究

政治學

希臘哲學

法學士東 收二山口

法學士繁 留吉京都

文學士副島典史長崎

法學士真田昌孝石川

法學士田中泰藏福岡

文學士菊池 用佐賀

第二 醫學部學生

(△印ハ陸軍衛生部依託學生)  
●印ハ海軍軍醫學生

醫學科

大正十三年入學

玉木正夫山口 中島勝巳福岡

大正十四年入學

懸橋實理熊本 △吉川二城佐賀 山邊榮之助福岡

大正十五年入學

伊藤安吉島根 △岩重慶吉鹿兒島

土性壽福岡 小田英一福岡

沖田喬平島根 高田喜藏福岡

中島達岐阜 山路重省福岡

坂本彦一山口 佐原大策福岡

新屋道夫鹿兒島 毛利兼人佐賀

昭和二年入學

井上運福岡 井上數雄大分

池田武司佐賀 池内眞澄愛媛

伊東祐俊福岡 伊野正慶島根

石井泰藏千葉 磯邊信明福岡

林清三島根 林昌隆福岡

蓮尾春嘉福岡 羽山秀雄廣島

西依九五佐賀 東條龍平兵庫

大島源八佐賀 △大谷佐平徳島

市村平八郎兵庫

小澤孝之福岡

莊光祥 中華民國

江口四郎福岡

宮城善吉沖繩

井上初恵福岡

伊藤巳太郎福岡

飯田康一山口

泉谷武近奈良

原田正徳島

橋本泰三重

徳谷武夫島根

小川源六新潟

星野行嘉長崎

太田黒東陽福岡

津久井參雄大分

青柳司郎新潟

島長進一長崎

池田晴彦秋田

伊藤菊郎東京

飯田武雄大分

林 勝藤本

原田均鹿兒島

渡田江龍生福岡

歲田享藤本

小野順一大分

○學生及生徒姓名

岡恒喜長崎	△岡崎英夫山口	岡本節男大坂	續田鶴太郎高知
河田政一岐阜	河村祐義東京	我部政法沖繩	河島馨山口
鹿島通典大分	加來孟治福岡	加藤勤也福岡	梶山直安佐賀
高橋太郎福岡	高橋喜久夫兵庫	△高浦剛七那千葉	高岡敏夫熊本
田邊猛廣島	田中英雄長野	玉重忠之廣島	築矢貞雄大分
園田成志鹿兒島	中内義衛德島	永山榮那廣島	永富勳大分
永尾清徳島	繩田千郎山口	村岡正雄佐賀	村山益男佐賀
内川正男佐賀	宇土重治福岡	野田明光佐賀	隈本喜久雄佐賀
山田弘福岡	山田保大分	山下敏則佐賀	山下千代壽島根
松野逸福岡	松崎秀夫徳島	松岡多七福岡	松本周治長崎
藤田拓佐賀	藤澤元雄岡山	福島綾哉鹿兒島	△福島直雄佐賀
△小出儀比古長崎	小久江直義長崎	・小町谷光男長野	古賀太郎佐賀
古賀春雄福岡	古賀康八郎佐賀	江下良彦福岡	寺師忠雄鹿兒島
相賀勇一佐賀	麻生敏男長崎	赤田壽一那福岡	淺香勝茂福岡
愛甲義俊熊本	神原康武香川	佐藤猛福岡	木原行男熊本
三好義夫愛媛	清水直太郎佐賀	清水義彰島根	島本保鹿兒島
森岡橋福岡	水村春次佐賀	・杉岡直登廣島	杉山襄茨城

昭和三年入學

末富九州男宮崎	今井環大分	石井良雄福岡	井倉昭山口
伊地知休三鹿兒島	原茂真山口	濱秀夫福岡	橋本正治和歌山
林靜島根	本田勳熊本	堀八橋山口	細田一雄山梨
庭月野道鹿兒島	東野勇治大坂	鳥巢太郎佐賀	千歳保福岡
朴泳教朝鮮	大野英男宮崎	大島顯三島根	小川敏夫兵庫
陳維一那福岡	神田頼四郎佐賀	△渡邊磯二那福岡	加藤春雄埼玉
奥村二吉福岡	神波道之島取	神島文雄大分	笠井行男島根
金子憲夫山口	片瀬辰雄熊本	吉田稔雄徳島	吉浦一雄廣島
影山民治山口	高山久雄福岡	田村平八郎徳島	△都留完大分
高橋重親高知	丹野四郎治宮城	曾根重夫大分	中村徹山口
田邊芳那廣島	永江清治兵庫	長岡研二福岡	△都留完大分
内藤英夫山梨	中島六右衛門長崎	向田民夫鹿兒島	宇木末夫佐賀
中川太郎廣島	上田義人山口	上山秀徳鹿兒島	上山武男島取
宇野二男大分	納富半三佐賀	黒田春馬福岡	草刈昂長崎
野見山卯吉福岡			

久保博群馬	山口義登山口	安田等高山	橫精一山形	藤岡正人德島	旭憲次福岡	坂本壽福岡	澤田久之島根	北村大藏佐賀	三原七郎宮崎	柴田勝福岡	△久本正人佐賀	森澤廣二那高知	飯田覺兵庫
矢野藤福岡	山川久雄福岡	安河内 <sup>(元鹿島)</sup> 律福岡	的壁正兵庫	後藤隆範大分	新井恭己群馬	貞弘茂山口	佐々木正巳島根	木村武夫埼玉	宮下幸一栃木	白石清秋長崎	森智三愛媛	鈴木純一郎宮崎	石田一福岡
△矢野秀雄福岡	山前速雄福岡	益田實廣島	松尾芳耶宮崎	古賀新福岡	秋山義春鳥取	酒井平六佐賀	齊藤弘福岡	清遠幸彦高知	光澤太郎福井	志村逸三靜岡	森本朝那兵庫	末澤申一香川	石田敏夫廣島
矢田勝義德島	山下健爾山梨	増田益男鹿島	松本正巳福岡	古賀千尋福岡	荒木一那東京	櫻井國南男東京	北原長次郎福岡	三村忠兵庫	御野慶長崎	久野寅福岡	森山三代治福岡	伊藤良二廣島	市川万蔵佐賀

昭和四年入學

猪谷榮次那大阪	花田正長福岡	西野卓大分	細山田肇鹿島	森嶋身福岡	小川順神奈川	大野鐵雄福岡	加藤秀二群馬	甲斐將明大分	吉居俊一那長崎	高槻宥一岡山	田原元正福岡	中島正男長崎	中村越山口	永尾俊平福岡	野間元繁人廣島	久場長章沖繩
出井勝也熊本	八田薫二熊本	西田福治熊本	友定忠亮福岡	張進通臺灣	小野寺精喜岩手	岡部浩洋福岡	加藤英一福岡	戒田澄之助愛媛	米田正治島根	高山芳雄佐賀	谷岡朋壽熊本	中島清茨城	中村武男山口	永山德那鹿島	野嶽幸雄東京	山内秀樹鹿島
原田博雄愛知	西村哲三三重	木田正道大分	友田滋登山口	長水 <sup>(元松本)</sup> 伯男大分	小川三那德島	若松齊鹿島	加藤博東京	神谷達生山口	田籠良雄長崎	竹下元亮高知	爲近武夫山口	中島恒雄大分	中原忠熊本	村上忠美愛媛	黒岩勝美福岡	山名三世浦福岡
橋本美智雄熊本	西川修福岡	細井嘉一郎群馬	東野政明福岡	小田通夫大分	大串英夫東京	△片山茂山口	香川朝男山口	吉川京惠高知	高田勝實高知	田尻寛鹿島	辻川廣一長崎	中垣力福岡	長門英大分	海野武夫大阪	倉八研一福岡	山根圭二島根

○學生及生徒姓名 (醫學部)

安中義哉 鹿兒島	矢野良一 德島	松村義雄 大分	藤原哲夫 佐賀
藤代善次郎 千葉	古賀健 福岡	出村富一 德島	秋田重義 岡山
荒川幸胤 廣島	安部敬見 福岡	齋藤辰巳 福岡	齋藤孝俊 福岡
齋藤章 廣島	佐橋良雄 福岡	貞廣幸壽 高知	木村木支雄 長野
清川彰 千葉	喜多正吾 福岡	城戸義人 福岡	城戸勇 福岡
桐山泰三 福岡	北浦寛亮 鳥取	北島佐平 福岡	宮本重行 佐賀
光安萬夫 福岡	水野千幸 愛知	舌間慶太郎 福岡	平田輝 福岡
樋口謙太郎 福岡	久野友則 熊本	△瀬尾明治 廣島	森久卓 那 大分
杉野理之輔 山口	住吉勳 德島	鈴木繁徳 島根	
昭和五年入學			
板垣新一 山形	今村滿雄 福岡	今泉治郎 福岡	岩本榮徳 島
計屋弘 鹿兒島	針貝哲夫 福岡	林静雄 佐賀	原保郎 山口
原康夫 長崎	西脇享 岐阜	堀部龍雄 岐阜	岡田直幹 福岡
島田恒雄 大分	徳川一郎 兵庫	岡谷良武 香川	岡井武 愛媛
岡村晋 福岡	小尾健三 東京	小倉登和 歌山	小野蘇牧 熊本
大堂三九雄 熊本	大内太門 東京	大原功 福岡	大塚千秋 大分

大谷重夫 香川	大野武 愛知	大西克保 愛媛	渡會浩 愛知
渡利勝城 島根	渡邊琢一 愛媛	渡邊芳雄 岐阜	柿原徳 愛媛
加藤勳 愛媛	貝田勝美 長崎	柏木正一 兵庫	金濤清 長崎
河島實和 歌山	米増保 鳥取	吉田重春 東京	吉武胖 福岡
吉田案山子 熊本	谷恒雄 大取	竹崎鼎輔 熊本	高島彦夫 岡山
高島佑三 兵庫	竹口文雄 東京	高木徳太郎 福岡	高木一耶 静岡
田代泰之 長崎	辻岡謙之助 福岡	土屋薫 廣島	都能重忠 愛媛
津金忠夫 愛知	中島涉 鹿兒島	中山安男 山口	中原静彦 鹿兒島
向野興雄 大分	村上對 福岡	村上健一 大分	村上進 熊本
卜部謙一 島根	内山一夫 兵庫	上之國一海 鹿兒島	上原貞平 福岡
隈本藤吾 福岡	日下部英之 福岡	安永桂 福岡	山縣泰山 山口
山縣恩 大分	山本莊一 神奈川	山本清人 熊本	牧島和男 熊本
松尾善吉 佐賀	(元阿蘇谷) 曲田益雄 鹿兒島	伏谷貢 山口	福永一男 愛知
藤瀬長生 福岡	藤森泰長 野	後藤基彰 大分	河野左宙 熊本
小林修 石川	有住軍司 福岡	青木保隆 福岡	荒巻逸夫 大分
坂口三男 鹿兒島	佐藤八郎 鹿兒島	堺井近 大阪	相良吉夫 鹿兒島
酒井重明 福岡	佐々木範男 廣島	北垣駿二 島根	北村眞三 高知

木村 尙之鳥 榎

光田 重雄 三重

養田 芳人 熊本

宮崎 忠利 福岡

宮河 通之 愛媛

宮城 文雄 沖繩

正田 篤太郎 岡山

平岡 六郎 埼玉

廣崎 秀雄 福岡

門司 泰一 福岡

本永 正樹 廣島

須賀 純雄 大阪

鈴木 俊爾 愛知

鈴木 憲輔 熊本

鈴木 元實 静岡

第三 工學部學生

〔印〕付シタルハ海軍委託學生△印シ付シタルハ通則第三十五條ニ依ル學生

大正十三年入學

第三部類

△姚 崇 嶽 中華民國

大正十四年入學

第一部類

高田 學而 福岡

中山 太郎 三重

三住 久 佐賀

伏見 治三郎 香川

第二部類

第三部類

△李 子 實 中華民國 坂本文雄 和歌山

大正十五年入學

第一部類

唐 志 俠 中華民國

金光 稔 福岡

宮田 壽直 愛媛

△王 強 中華民國

△趙 鵬 中華民國

第三部類

神保 大介 富山 △譚 義 勳 中華民國

昭和二年入學

土木工學科

石井 謙 岡山 新倉 惣一 長崎

富谷 巖 島根

河村 信夫 福岡

珠川 慶一 愛媛 竹重 貞藏 福岡

永島 恒雄 福岡

箱島 三郎 神奈川

機械工學科

萩原 貞郎 東京 千早 邦男 鹿兒島

電氣工學科

村上 修二 京都 山口 順一 石川

應用化學科

大久保久雄 大分 中田爲男 大阪 中村駒雄 佐賀

探礦學科

戸田 務高知 矢倉 裕島 取 前川孝一 東京

冶金學科

高山武夫 熊本 井上 豊 京都 平尾愛義 福岡

造船學科

小林新吾 兵庫 河野健吉 耶 愛媛

昭和三年入學

土木工學科

井森 勇山口 大野信雄 山口 渡部義雄 愛媛 田村 雄山口

國中 實京都 小西榮次 奈良 具島大三郎 福岡 矢内保夫 兵庫

機械工學科

山中 實京都 小西榮次 奈良 堀口朝次郎 福岡 森田次郎 奈良

太田幸治 大分 萩原保右門 福岡 金枝市兵衛 富山 中村光男 長崎

□中島 正茨城 永江大介 福岡 上野 泰徳 島 内田義男 佐賀

内田秀喜 佐賀 久保田 俊 福岡 松尾勝之 佐賀 古市亮藏 兵庫

福島健作 福岡 杉山謙二 福岡 濱口憲吉 佐賀 森岡 晃 香川

電氣工學科

池川 宏 愛媛 石橋良造 福岡 大野 安 愛媛 大久保夙郎 佐賀

渡邊作五郎 福岡 鏡山俊夫 福岡 田中 象武 山口 宗 盛一 福岡

藤 達三 福岡 中司敏夫 福岡 村井敏夫 三重 野村四一 愛知

栗林春雄 佐賀 藤谷直清 福岡 松尾又一 長崎 深尾 保 福岡

近藤忠躬 愛媛 平田龍輔 山口 守田廣海 福岡

應用化學科

井口俊夫 東京 原田武夫 福岡 原田 豊 佐賀 武 勝一 愛知

津 龍 登 大阪 中尾龍秀 長崎 永野善三郎 福岡 千 志 和 中華民國

藤吉猛夫 福岡 手島義男 大分 佐藤太郎 山梨 木 原 清 新潟

三輪正巳 福岡 宮崎 兄一 福岡 廣澤泰雄 長崎 本 村 量 長崎

庄野直治 福岡

探礦學科

今村 浩 福岡 林 雅樹 山口 沈 在 銓 中華民國 河北 四郎 福岡  
 金山 壽太郎 富山 于 乘 乾 中華民國 國武 子城 福岡 齋 谷 富士男 東京  
 山田 勇 愛媛 山崎 英雄 福岡 小林 淳 富山 佐藤 芳雄 岡山  
 三輪 忠利 富山 光吉 高佐 賀 平野 正美 福岡 百武 辰二 佐賀

冶金學科

林 吉之助 福岡 川井 清水 香川 吉田 正夫 大阪 高井 秀雄 富山  
 內野 正一 熊本 梅澤 光三郎 群馬 矢野 正肥 香川 柳川 猛二 佐賀  
 北河 水雄 愛知 木島 忱 福岡 綠川 五六 千葉 三ヶ島 秀雄 佐賀

造船學科

原田 實 鹿兒島 西川 亮吉 佐賀 逸見 信夫 山形 大庭 博隆 福岡  
 吉增 一馬 和歌山 上野 敏三 和歌山 佐藤 新大分 島本 義九郎 和歌山  
 廣田 貞八郎 福岡 瀨川 義雄 岩手

昭和四年入學

土木工程學科

伊藤 保清 福井 堀尾 宗次郎 福岡 藤 積 健茂 鹿兒島 兼 重 謙 福岡  
 金塚 久則 富山 高田 正 鹿兒島 田中 俊德 福岡 曾我 幸夫 宮崎  
 村上 正大 分 山野 善次 福岡 松村 恭二 山口 松井 貢介 熊本  
 松山 隆三 福岡 眞喜志 康順 沖繩 北村 邦介 佐賀

機械工學科

石松 毅 福岡 友兼 泰 愛媛 小川 正男 山口 渡邊 藤四郎 福岡  
 加藤 正義 愛媛 吉松 喜四郎 佐賀 買田 武 廣島 山口 光夫 鹿兒島  
 福永 益哉 鹿兒島 青柳 晴雄 佐賀 佐藤 史郎 大分 酒匂 卓三 鹿兒島  
 北川 操 六 熊本 廣岡 會介 福岡 東谷 準一 廣島 平田 邦夫 鹿兒島

電氣工學科

今井 政一 佐賀 石松 健左衛門 福岡 石橋 觀一 福岡 石田 新五郎 奈良  
 小田 達太郎 福岡 和田 六郎 岐阜 保刈 紫朗 長野 高石 清治 福岡  
 高田 忠一 大阪 細田 富夫 福岡 細田 四郎 山口 中村 實治郎 福岡  
 內田 信房 福岡 上田 光雄 山口 安尾 裕 山口 松田 義雄 大阪  
 福本 壽吉 兵庫 許斐 三夫 福岡 安部 明 鳥取 森山 道徳 大分  
 鈴木 幸雄 千葉

○學生及生徒姓名 (工學部)

應用化學科

岩谷 旨雄 福岡 石田 辰午 愛媛  
 友近 勝利 愛媛 若山 英次 岐阜  
 津田 止文 滋賀 日下 利雄 岡山  
 三浦 定雄 愛知 白壁 慎二 福岡  
 西川 七郎 京都  
 神武 博 福岡  
 楠本 好人 長崎  
 杉山 德三 福岡  
 豊田 介二 大分  
 竹岡 次郎 大分  
 佐藤 輝夫 岡山

探礦學科

德富 茂 山口 林 德彰 臺灣  
 太田 太七郎 福岡 □小澤 重吉 神奈川  
 留守 好年 福岡  
 高野 雅英 福岡  
 大井田 忠義 神奈川  
 中川 久太郎 長崎  
 黃春 木 臺灣  
 字井 一郎 和歌山 野呂 一義 熊本  
 牧坂 信夫 兵庫  
 竹澤 丙午 埼玉  
 松島 靖 熊本  
 薄田 重郎 愛媛

冶金學科

濱 謙次 福岡 富川 直正 兵庫  
 岡添 德助 高知  
 竹澤 丙午 埼玉  
 松島 靖 熊本  
 薄田 重郎 愛媛  
 豐島 政雄 山口 △崔 浩 英 朝鮮  
 森 三郎 東京  
 造船學科

昭和五年入學

土木工學科

井上 雅男 兵庫 飯牟禮 俊徳 鹿兒島  
 波多野 榮一 靜岡  
 直村 昇治 福岡  
 中上 寛 福岡 野中 重彌 東京  
 山本 沈 埼玉  
 彌 榮 遼 鹿兒島  
 城島 清一 佐賀 關 博 福岡  
 大西 兼二 愛媛  
 岡 積 滿 鹿兒島  
 井内 万治 福岡 畑中 次雄 京都  
 中島 利彦 福岡  
 中 森 榮 鹿兒島  
 川口 克久 鳥取 竹田 秀實 鹿兒島  
 小早川 智義 廣島  
 有田 尙敏 鹿兒島  
 藤井 啓一 廣島 藤川 新 福岡  
 小早川 智義 廣島  
 平田 茂 意 福岡

機械工學科

池田 毅 熊本 大川 元 鹿兒島  
 大澤 將亮 兵庫  
 谷 不可止 愛知  
 谷 甚之助 福岡 田島 正顯 福岡  
 中尾 毅 福岡  
 中村 孝平 福岡  
 長嶺 幸三 山口 野田 庸二 東京  
 福田 光次 佐賀  
 福島 喜久雄 佐賀  
 清田 良雄 熊本 宮内 健一 山口  
 白石 長 奉 愛媛  
 杉江 重雄 大阪

電氣工學科

○學生及生徒姓名 (工學部)



西村 博福岡	豐原 太郎福岡	太内田 正福岡	岡部 豊比古福岡
渡邊 泰福島	高野 泰秋福岡	中川 菊夫大分	長竹 信行福岡
福喜多 久東京	福島 台六鹿兒島	近藤 潔滋賀	赤坂 彌之助鹿兒島
麻田 知徳愛媛	木村 徳治埼玉	木下 秀義福岡	宮地 貞和高知
平田 徳新潟	平山 泰福岡	平島 正喜福岡	森永 泰男佐賀
應用化學科			
岩崎 行信鹿兒島	井上 九二郎福岡	井上 英一兵庫	原田 興福岡
西山 弘一福岡	和田 勉大阪	高島 良一山口	八塚 義晴愛媛
山添 克巳福岡	矢柴 俊雄大阪	松下 明長野	眞角 辰巳福岡
藤瀬 精一福岡	坂井 專一佐賀	水田 正男東京	
採鑛學科			
大石 國義兵庫	若林 泰雄山梨	笠 貞雄福岡	神 岡 祝 中華民國
田邊 龍雄山口	武知 剛太郎岡山	田島 一郎長崎	堀田 守彦山口
並木 敏三茨城	村田 一常愛媛	野口 豊佐賀	國田 治男山口
國弘 三郎山口	古賀 登佐賀	佐藤 桂助福島	眞田 弘廣島
佐野 岩雄福岡	柴尾 友次郎福岡	志保 井利夫兵庫	重盛 五六長野

冶金學科			
岩重 又榮鹿兒島	石田 義明山口	高 中 芳 郎福岡	萩原 一誠長野
大場 鶴雄佐賀	梶原 景光福岡	金田 義夫山口	植木 久東京
里井 孝三郎大阪	山田 慎治新潟	水谷 吉郎三重	荒木 義彦廣島
宮川 本夫愛媛	廣瀬 鐵治大分	平井 挺治長崎	未久 秀一高知
造船學科			
林 洋一山口	馬場 清一郎長崎	大竹 博京都	加藤 啓和歌山
高橋 正徳北海道	野村 親雄東京	福井 經彦廣島	郷農 孝之熊本
諸澤 武夫秋田	角山 良一岡山		
農學科			
第四 農學部學生			
大正十五年入學			
農學科			
樋口 昌夫長野			

農藝化學科

富田直亮 福岡

昭和二年入學

農學科

石井春平 鳥取 原田種文 福岡

不破敏雄 岐阜

<sup>(武上)</sup>佐々木武男 福岡

農藝化學科

白川秋一 福岡

林學科

進藤正人 山口

昭和三年入學

農學科

原 讓 福岡 西山太平 群馬

堀 英太郎 大分

林家齊 臺灣

波邊 勇 福岡 加藤武雄 山梨

門田協之助 愛媛

横地教二 東京

吉岡俊三 福岡 玉井虎太郎 愛媛

玉置 文 愛媛

武谷直 福岡

岡田安生 福岡 内藤正之 福岡

中島一行 兵庫

工藤勘八郎 福岡

山崎義人 鳥取 <sup>(元若)</sup>古賀重壽 佐賀

近藤隆吉 鳥取

阿部雅雄 愛媛

澤田喬雄 高知 坂尾三吾 福岡

坂口敏昭 福岡

桐生知次郎 長野

湯下淨美 東京 清水 久 福岡

下川正毅 福岡

下川善之 佐賀

農藝化學科

市川一夫 廣島 井上勇夫 靜岡

千葉春雄 岩手

河村武秀 福岡

川口武豐 和歌山 香山駿二 京都

柏田研一 宮崎

立野新光 岩手

竹吉正規 島根 長竹貞行 福岡

占部常樹 福岡

野口武 佐賀

安田安義 石川 八代豊彦 兵庫

不破健二郎 福岡

船引眞吾 兵庫

福本壽一 兵庫 足達 速 福岡

佐藤亮五郎 岩手

湯淺龍起 福岡

光易弘造 廣島 平野大純 愛媛

樋口澄太郎 福岡

尾藤省三 愛知

菅本貞三 京都

林學科

初島住彦 長崎 西村太郎 東京

別所久雄 三重

大藤眞五郎 大阪

渡邊 進 靜岡 榊山節哉 鹿兒島

竹内武雄 新潟

山口一郎 岐阜

三田村六朗 大阪 島本貞哉 佐賀

○學生及生徒姓名 (農學部)

昭和四年入學

農學科

井浦 徳福	泉 彌榮	受 授	池田 一美	廣 島	西 卓	福 岡	
堀野 實山	戸田 修一	岐 阜	大石 起夫	島 根	岡 本	正 幹	熊 本
岡本 弘徳	高田 雄之	廣 島	高宗 宏道	佐 賀	高 山	宗 人	福 岡
田島 保次	惣津 律士	岡 山	辻田 光雄	滋 賀	中 原	一 生	長 崎
中原 孫吉	永澤 勝雄	岩 手	宇賀村 正雄	千 葉	宇 都 宮	義 文	福 岡
桑波田 龍郎	鹿兒島 山下 哲	大 分	安 田 浩	福 岡	政 野 昇	福 井	
福島 輔太郎	大阪 兒島 清彦	佐 賀	萬田 快夫	愛 媛	佐 野 禽	熊 本	
齋藤 勝次郎	富 山 五月女 廣	栃 木	佐々木 章	福 岡	柴 本 一 夫	長 野	
重松 孝一	福 岡						
岩 嶽 與三郎	大 阪 晴 氣 徹	佐 賀	服 部 滿 江	鹿 兒 島	濱 村 嘉 幸	大 阪	
徳久 佑 佐	賀 太田 誠一	福 岡	小野 清彦	大 分	川 村 健三	岩 手	
川 會 浩一	山 梨 梶 村 勝 京	都 府	吉見 光雄	鹿 兒 島	高 田 周 一	福 岡	
田 中 杉 太 郎	岡 山 武 谷 泰 福	岡 山	田 崎 隆	福 岡	瀧 田 利 雄	栃 木	

農藝化學科

林學科

昭和五年入學

農學科

土田 武夫	岐阜 永沼 秀哉	宮 城	永江 小一	福 岡	久 保 誠三	兵 庫
山家 道則	福 岡 山田 清彦	東 京	松本 彌次	三 重	古 谷 貞 治	山 口
藤田 俊治	三 重 藤本 紫郎	兵 庫	水庭 至徳	熊 本	古 賀 新 作	佐 賀
江崎 尚香	川 阿久根 了	鹿 兒 島	綾 部 正 宮	崎 玉	坂 尾 勇 徳	島 根
行友 憲次	山 口 宮本 左門	福 岡				
富岡 裕 藤本	小 幡 進	福 岡	神 戸 遜	東 京	中 野 武 二 郎	長 崎
長 謙 三 大 分	日 下 部 兼 道	福 岡	山 下 貞 夫	佐 賀	定 政 正 賀	熊 本
平尾 經信	佐 賀 平野 仁	佐 賀	日 野 通 美	愛 媛		
井上 定一	兵 庫 橋本 平九郎	靜 岡	西島 捷三	山 口	東 海 義 直	兵 庫
近田 正夫	福 岡 大原 茂雄	福 岡	大久保 政則	鹿 兒 島	鎌 倉 江 正 城	佐 賀
横山 健兒	福 岡 吉村 教輔	福 岡	吉 田 實 富 山		高 山 義 福	岡 山
高松 倉次郎	福 岡 田中 隆久	福 岡	田 中 常 雄	福 岡	中 原 重 藏	島 根

○學生及生徒姓名 (農學部)

中田 正一 兵庫	中野 正雄 三重	上田 義晴 奈良	上野 盛道 鹿兒島
山田 芳英 兵庫	安松 京三 福岡	松浦 博 東京	松本 幸一 山口
松田 義一 富山	古市 淳 鹿兒島	舟木 文夫 兵庫	藤田 健 福岡
藤原 弘俊 島根	藤吉 正記 福岡	寺崎 勳 福岡	芥川 銀三郎 愛媛
佐藤 一夫 岡山	木下 壽男 福岡	宮里 達夫 鹿兒島	三澤 純平 岡山
白木 翠 佐賀	柴田 道生 熊本	平原 壽太 佐賀	菅 武夫 佐賀
農藝化學科			
市川 春二 新潟	西川 良一 佐賀	細木 義雄 高知	太田 清之助 福岡
王丸 周夫 福岡	小野 義吉 大分	加藤 賢吾 青森	飯谷 善仁老 和歌山
金谷 純男 和歌山	嘉村 三男 佐賀	横田 米吉 愛知	吉村 親夫 福岡
吉村 甚吉 鳥取	副島 光彦 佐賀	中原 雄 熊本	中村 武彦 大分
內山 利滿 福岡	矢野 貞輝 長野	山内 弘毅 熊本	山崎 芳夫 福岡
山本 直一 富山	山田 晃 熊本	山岸 寬 長野	福島 正男 鳥取
江藤 操 宮崎	江本 哲雄 山口	秋本 貞男 大阪	齋藤 文次 福島
澤田 邦雄 高知	三輪 孝 大分	南 勇 大阪	水之江 殷之 大分
志賀 貞信 富山	重松 忍 愛媛	平野 俊 靜岡	森 孝一 福岡

最上 章 山形 千住 星 那 佐賀

林 學 科

池田 幸四郎 奈良 西 義 那 大 阪 梶 村 廣 岡 山 竹 田 谷 勳 兵 庫  
 坪 田 康 岡 山 永 野 信 夫 鹿 兒 島 村 岡 忠 夫 佐 賀 倉 田 猛 長 野  
 久 保 山 功 佐 賀 安 武 熊 雄 福 岡 松 永 貞 二 靜 岡 古 澤 丈 太 郎 香 川  
 荒 尾 重 憲 宮 崎 森 高 公 人 長 崎 杉 本 康 吉 兵 庫

第五 法文學部學生

大正十四年入學在學繼續

吉田 峻二 那 群 馬

大正十四年入學

畑 茂 福 岡

大正十五年入學在學繼續

井上 秀彦 福 岡 川 口 了 二 兵 庫 范 姜 新 兼 臺 灣

大正十五年入學

荒川 剛 山 口 入 輪 野 二 彌 東 京 柏 原 一 馬 廣 島 山 本 健 二 兵 庫

○學生及生徒姓名 (法文學部)

昭和二年入學在學繼續

赤澤 與仁 德島	大石 三郎 福岡	尾崎 喜左雄 神奈川	大木 登福 岡
金岡 健三 愛媛	加藤 光之 愛知	河野 福夫 大分	木寺 文夫 長崎
佐川 泰廣 大阪	澤田 龍夫 新潟	谷 喜次郎 北海道	高山 勇 岡山
宮岡 道三 長野	外山 新吉 愛知	中村 平四郎 佐賀	畑 三郎 京都
等 仁七郎 熊本	樋口 利一 岡山	藤原 茂三郎 廣島	堀 中健三 大阪
松藤 茂福 岡山	山本 清香 川	吉田 恒雄 奈良	渡部 榮吉 山形
青木 令然 福岡	青木 俊一 東京	生野 尙男 愛知	岡崎 吉勇 廣島
加藤 英三郎 三重	川崎 壽夫 和歌山	菊田 喜男 新潟	北島 義夫 佐賀
兒玉 清力 長崎	齊藤 經男 千葉	島本 又一 廣島	條田 時世 山口
曾 昭 中華民國	立花 種勝 東京	涂 序 理 中華民國	中村 通三 栃木
中村 幸太郎 大阪	仲野 良男 大分	橋本 治吉 福岡	八谷 啓次郎 東京
馬場 克三 滋賀	尾尾 秀雄 福岡	三宅 周賢 滋賀	宮崎 美義 熊本
宮川 茂長 崎	向井 菊代 佐賀	塚 汝 舟 中華民國	李 載 基 朝鮮

昭和三年入學

青野 喜助 愛媛	赤松 棟大 分	青柳 五郎 福岡	荒木 龜男 長崎
秋浦 美雄 福岡	青木 健一 東京	阿部 悌甫 山口	相原 正治 佐賀
荒木 三郎 福岡	秋吉 一男 大分	有 森 清 岡山	兩宮 勸四郎 山梨
青柳 快藏 福岡	淺見 節二 兵庫	荒木 周治 京都	阿南 慶二 大分
新井 茂司 埼玉	猪城 英一 福岡	池田 晋一 愛媛	井浦 安喜 福岡
井邊 勝夫 和歌山	石丸 勝人 佐賀	井手 文雄 佐賀	井上 友一 德島
今里 初男 長崎	伊藤 進 山口	岩下 勝太郎 熊本	池田 富雄 廣島
石渡 雅治 千葉	(元音山) 石光 泰山 山口	入江 善二 兵庫	石田 正孝 和歌山
伊藤 大三 岐阜	福田 正次 島根	岩切 篤三 宮崎	岩崎 等 熊本
伊藤 俊男 廣島	岩城 俊次 和歌山	馬野 健一 山口	占部 岩五郎 福岡
植田 敏敏 奈良	宇佐美 五樓 愛媛	江崎 彌 福岡	遠藤 末松 新潟
大神 武敏 福岡	大久保 政夫 青森	岡宮 保美 愛媛	岡村 實山 山口
岡川 健二 兵庫	緒方 正太郎 福岡	太田 登兵 庫	岡 眞治 東京
小野 有耶介 福岡	大垣 平兵 庫	岡林 次郎 廣島	岡田 良造 福岡
大井 君平 福岡	太田市 耶愛 知	大城 利治 福岡	(元三谷) 岡田 正兵 庫
小野 吉郎 廣島	小幡 勇二 東京	大久保 義之 愛知	金平 幹夫 東京
川上 正利 福岡	鹿子生 陸男 福岡	片岡 秀夫 千葉	

○學生及生徒姓名 (法文學部)

梶井雄二郎 新潟	香月重義 佐賀	金澤一之徳 島	河南 兵庫
河野登福 河	神坂鶴太 山	春日保三 重	木地本辰助 廣島
岸川八壽治 佐賀	菊池善隆 富山	倉岡東一 福	黒田治雄 東京
久保忠男 福	神代康太 福	栗岡武雄 大阪	藤田貞之 岐阜
楠見正一郎 大阪	久芳龍男 福	朽名幸雄 愛知	小林榮三郎 福
許斐次夫 福	黄毅 中華民國	兒島健兒 福	小林昌平 神奈川
小橋羊三 福	古賀長生 福	近藤春雄 大分	小林金太郎 埼玉
小澤彌太郎 山口	山王堂富夫 福	佐藤正雄 新潟	佐月清美 福
佐々木仁衛 京都	佐藤正二 大分	櫻井政雄 東京	坂口善之助 大阪
坂本邦麻呂 熊本	坂野木 愛知	佐野俊三 愛知	白木喬一 熊本
白石琢磨 福	清水盛光 愛知	周隆 中華民國	白井田敏雄 大阪
柴田英雄 兵庫	信田良高 知	四至本卓 大阪	清水金二郎 大阪
白戸秀雄 長野	史光 中華民國	篠原信雄 福	神純一 青森
杉村富士雄 山梨	杉江隆一 愛知	杉木久儀 愛知	鈴木真一 福
杉浦清三 愛知	末森豊次 大阪	石龍雪舟 宮城	鮮子 朝鮮
仙石兵衛 岐阜	空西智郎 廣島	高岡一夫 福	谷意利 福
高島逸夫 福	高木辰規 福	瀧澤克巳 栃木	田村豊山 山口

田内竹喜 高知	田口敏郎 大阪	龍本義一 滋賀	瀧澤武夫 埼玉
田村武夫 山口	田原勝平 新潟	高野武和賀 鹿兒島	高橋次郎 福
竹中哲嗣 山	田嶋勝治 兵庫	田中秀一 愛知	田中鐵舟 大阪
高崎久大 分	竹崎淺吉 高知	瀧川直次郎 大分	田中利雄 福
高島慶雄 東京	田中文六 佐賀	大丸海太郎 愛媛	知原義一 兵庫
陣内幸雄 佐賀	辻愛藏 長崎	鶴田文基 福	網島博之 山
手島廣海 福	富経隆治 秋田	徳久俊次 佐賀	土井司 大分
堂浦健之助 和歌山	島谷稔 福	東條勝男 東京	十時十郎 大分
外山哲郎 愛知	富永速雄 福	戸倉恒治 山口	中野等乘 愛知
仲一福 福	長尾篤 愛媛	永田貞二 長崎	中山喜代松 福
長澤由次郎 東京	中野貫一 福	中田榮兵衛 兵庫	仲光正美 福
中村義明 香川	中尾悦次 佐賀	橋本信男 福	西本一郎 福
西本裕治 奈良	西實福 福	西澤興志雄 大阪	西尾愛治 鳥取
西島敬七郎 福	根來喜信 大阪	能崎政次 石川	野村多喜雄 東京
野中武祥 長崎	長谷部享 愛媛	長谷川佳信 廣島	服部龍彦 和歌山
橋本敏一 和歌山	林田格福 井	早川保岐 岐阜	服部健次 京都
八田蕪福 井	林岩夫 福	森美種福 福	服部文一 京都

原田一郎	廣瀨正雄	平野武雄	平田東洋
弘中嘉雄	平敷安貞	弘田正巳	福田喜四郎
藤戸光次	藤田靖二	船津文吾	藤田大三
藤田一彌	藤田一彌	藤井泰一	古川泰治
船津真一	藤本忠男	藤井教島	彭以真
本田武男	本田勝三	益田健次	升本正爾
松山茂二	松尾專一	松田博	松尾正三
松本治彦	三崎悦治	三浦萬之助	水木敬太郎
宮田幸佐	御手洗岳夫	御前茂樹	濱部龍雄
宮崎翠	村岸義雄	目黒資	村上茂
村上義人	森永隆	門司勝	森田重壽
森博之	山屋三郎	山内次雄	森田康兵
森焯兵衛	山口幸治	山根廣也	山本敏郎
安河内隆	矢部清徳	柳沼重敏	山田清則
山脇泰	安本豊	矢能殿	山本彦助
山中光男	油谷精夫	横山知三	吉田正孝
山本重八			奈良

林以士	李啓明	李東九	若林秀一
若林平	渡部久	渡邊隆	
昭和四年入學			
安部明	安藤勝巳	阿部弘道	青木義重
赤坂右逸	秋田金次郎	秋山春吉	秋山隆太郎
藤坂一海	有賀清次	有田佳輝	有馬照彦
有美邊	安中外交官	猪野忠雄	池上良太郎
池田圭四郎	池元龍之助	池田和次郎	石川孝一
石崎米三	石村熊次郎	磯村幸男	板野通三
一志一耶	糸井一	稻垣昌夫	大丸勝良
井上健三	井上峻	井上喜理	今井長二
今中芳太郎	岩崎秀夫	内木勝之助	梅田信隆
梅田實	浦瀬太郎	占部重丸	江島孝
大楠繁	大串岩男	大島實	太田一雄
太田浩藏	太田吾朗	太田等	大坪真幸
大村匡	緒方謙	岡島文雄	岡直義

○學生及生徒姓名 (法文學部)

岡村 峻 福岡	荻田 健三 香川	萩原 只雄 福岡	奥野 平治 富山
奥村 曉 東京	尾坂 俊夫 青森	小坂 英勝 長野	尾下 精 鹿兒島
小田 滋 愛媛	小野 保大分	鏡山 猛 福岡	梶川 重光 福岡
梶野 隼 京都	勝田 晃 福岡	加藤 晃 愛知	加藤 遜後 新潟
鎌田 毅三郎 宮城	川上 左武郎 鹿兒島	神田 松之助 大阪	來島 勝男 山口
北村 勝 福岡	木下 孝助 福岡	木村 茂 岡山	紀本 剛直 奈良
工藤 良平 北海道	久保田 千秋 宮崎	桑山 正雄 愛知	黃 祺 拔 臺灣
高 敏 中華民國	古賀 克孝 福岡	小山 門作 靜岡	是利 守衛 岡山
近藤 力雄 福岡	佐伯 登 大阪	堺 丑三郎 福岡	酒井 忠吉 新潟
堺谷 升夫 大阪	佐々木 堯 福岡	佐藤 友一 熊本	佐々 幸雄 熊本
里井 達三良 大阪	佐藤 重藏 秋田	佐藤 忠男 福岡	佐藤 敏章 福岡
志賀 申二三 重	志道 四郎 山口	益谷 忠雄 香川	鳥袋 盛徳 沖繩
清水 知人 福岡	新谷 九郎 石川	白井 愛治 香川	白石 峰夫 熊本
新木 正之介 長崎	寸 樹 慶 中華民國	菅沼 勝太郎 富山	杉本 進 島根
鈴木 軍治 靜岡	高尾 文市 福岡	關口 敏行 岐阜	瀨古 確 愛知
高尾 晃武 島根	高田 俊彦 鹿兒島	高木 正藏 福岡	高瀬 信民 福岡
高木 孝詮 香川		高田 正巳 愛知	高橋 信一 兵庫

高橋 渡 福岡	高島 由輝 福岡	高山 茂登喜 福岡	龍川 新 熊本
武田 幸太郎 岡山	武富 卯八 佐賀	田島 一登 廣島	多田 健二郎 高知
巽 忠 雄 京都	伊達 城善 東京	田中 丸治次 佐賀	田中 良人 熊本
玉池 純明 大阪	高見 等 熊本	丹田 雅二 兵庫	趙 仲 重 中華民國
都築 頼助 德島	津田 殿男 山口	津田 道之助 京都	津田 行三 滋賀
士井 杉野 岡山	辻 英信 岡山	土持 綱世 宮崎	角田 文雄 兵庫
郷 澤 中華民國	趙 賢 景 朝鮮	程 士 炫 中華民國	徳本 直助 山口
戸恒 庫三 栃木	飛岡 祐吉 鹿兒島	富野 敬邦 德島	永井 正巳 茨城
中川 公山 梨	仲田 劍太郎 岡山	中塚 俊二 山口	中野 豊 兵庫
仲西 保雄 奈良	中野 正市 兵庫	中野 正士 山形	中原 市次郎 福岡
中野 富次男 福岡	中屋 猛 山口	柳樂 輝實 福岡	繩手 榮一 福岡
西岡 寛 熊本	西岡 壽 福岡	西水 壯吉 熊本	西 康世 熊本
二宮 誠徳 愛媛	野崎 秀 愛知	野田 憲一 大分	野田 四郎 福岡
登 光藏 鹿兒島	野村 太郎兵衛 福岡	栗田 次雄 佐賀	橋本 俊彦 福岡
波多江 種一 福岡	畑岡 孝之助 福岡	羽田野 哲夫 大分	服部 清治 愛知
初見 成 東京	馬場 純一 島根	早笋 芳水 山口	原田 清 靜岡
原田 住夫 福岡	樋口 林三 佐賀	平野 眞 福岡	原田 武治 東京



福田正實	藤田正秀	藤山康一	冬野卓一
米彦	星谷慶雄	細木信雄	堀田忠美
堀内雄四郎	堀江太郎	本田則義	牧野七郎
町田卅四郎	松井 惠	松浦平八	松木一雄
松瀬四郎	松本一耶	松本 茂	松本智也
松木利雄	松村 弘	眞鍋信喜	丸山一耶
三明	三串一士	三島利美	光岡武勇
水野敏三	滿身秀雄	宮井正次	宮崎吉武
宮野 茂	村山 高	室山輝長	森 一男
森島謙逸	森橋忠正	山内 功	山内誠喜
山浦滿輝	山口恒清	山口直太郎	山崎 乾
安元 眞	安田 登	山田五郎	山本嘉藏
山本 博	吉田 暉	吉田忠勝	吉田藤吉
吉田道明	米田良一	李 炳	和氣良雄
和田計藏	渡邊幸生		

昭和五年入學

新垣 進	尼子 正長	足立 浩	穴井 守
間 端	秋本敏夫	青木一助	青木 廣次
有賀 淨吉	安藤 俊雄	荒瀬清弘	伊藤 弘
伊藤 謙爾	伊藤清一	伊谷信雄	伊與田宣二
井上 靖	井上正雄	井上三輔	井上康夫
井上文夫	石橋重三郎	石橋友喜	石川政太郎
石坂 晉治	今村 寬	今村富士男	今岡友太郎
岩永富一	岩永清憲	岩井昌一	池邊龍之助
池田新作	飯田一耶	飯高規矩	市原章藏
糸井隆一	入江龜雄	上田判夫	上田幸夫
上村幸雄	上村清太郎	上野平四郎	宇佐美也雄
牛島晴男	植木敏一	江口保身	江口邦彦
江頭 貢	江川源太郎	遠藤實夫	延壽寺末稱
岡田丈夫	岡田令男	岡 比呂志	岡 素夫
岡崎温夫	岡村 潔	岡本信道	大塚令修
小濱 勳	大塚幸男	大橋茂樹	大場二虎
小川朝郎	小野則吉	小田保次	小笠義一

○學生及生徒姓名 (法文學部)

鬼倉 龜福岡	鬼塚 辰次 鹿兒島	尾江 爽二 福岡	尾形 智吉 福岡
尾笠 善治 奈良	落合 義彌 群馬	奥原 泉 長野	加藤 清 東京
加藤 忠男 岐阜	加治木 卓郎 鹿兒島	加宅田 重載 愛媛	加島 正孝 廣島
鹿島 健次 福岡	川村 市郎 大阪	川村 市 愛知	川野 利雄 大分
川合 桂一 大阪	片山 勘山 山口	片山 孝 愛知	上村 孝二 鹿兒島
上村 洋平 太 鹿兒島	梶崎 千代利 大阪	甲木 雅香 福岡	甲斐 勝後 熊本
柳水 一雄 滋賀	香西 安久 廣島	柄澤 貞治 愛知	荏野 享 岡山
神谷 貞夫 岐阜	勝木 明山 山口	河野 政明 福岡	木下 虎一 大阪
木村 榮山 山口	北原 健次郎 福岡	北村 進 北海道	菊江 榮一 福岡
喜多 良夫 佐賀	城戸 仁三 福岡	具島 洋一 福岡	草場 茂 福岡
栗山 勝兵衛	小林 勲 長崎	小林 繁勝 兵庫	小西 健次郎 廣島
小松 元千葉	小山 正時 大分	小森 春雄 長崎	小沼 宗十郎 群馬
是永 芳雄 福岡	近藤 利友 愛知	古藤 軍 鹿兒島	佐伯 信興 熊本
佐伯 信隆 香川	佐藤 敏夫 北海道	西原 龜 高知	猿渡 助之進 福岡
齋藤 準一 廣島	清水 兼男 石川	清水 時夫 香川	新開 博英 福岡
志岐 卯吉 福岡	廣川 眞澄 愛媛	篠原 忠 愛媛	下川 志道 福岡
澁谷 忠太郎 熊本	首藤 重造 兵庫	郡 統 崎 中華民國	菅田 周作 富山

須川 勝造 大分	洲脇 勲 大阪	全 體 錦 朝鮮	副島 斌 佐賀
孫 必 享 中華民國	染川 英彦 兵庫	田中正 忠 福岡	田中 鐵之助 兵庫
田吹 博見 大分	田方 彰 鹿兒島	田村 昌次 兵庫	田尾 五太郎 長崎
高田 源清 富山	高田 隆雄 富山	高尾 進 大分	高宮 正二郎 愛媛
高橋 宏 兵庫	谷口 鐵雄 福岡	武谷 齊家 福岡	宅野 閑二 山口
橋本 英基 愛媛	廣取 武夫 岡山	只木 德幸 大阪	吳 俊之輔 京都
張 覺 人 中華民國	筒井 忠順 山口	鶴岡 孝教 福岡	恒屋 喜三治 福岡
手東 二郎 靜岡	寺前 教雄 鹿兒島	鳥羽 照司 群馬	豊澤 登 福岡
飛岡 正巳 鹿兒島	中村 簡一 熊本	中村 金治 福岡	中村 徹 福岡
中野 豊 鹿兒島	中西 良一 大阪	中田 重政 富山	仲田 精利 沖繩
永田 昌隆 佐賀	永松 修 大分	永倉 直 千葉	長井 賢治 山口
長岡 了英 福岡	堀田 正造 福岡	納谷 正夫 大阪	楡橋 直太 福岡
西原 英次 福岡	西島 寛 福岡	西田 琢廣 福岡	野口 利廣 大分
野口 義人 福岡	野中 知博 福岡	野中 保夫 愛媛	野崎 太郎 岡山
野崎 利守 宮崎	野田 壽一 福岡	能美 千秋 福岡	林 毅 福岡
林 善一 福岡	林 純藏 大阪	長谷川 三郎 兵庫	長谷川 太郎 兵庫
濱井 恭平 福岡	濱田 一男 大阪	土師 喜平 埼玉	花田 秀雄 福岡

速水與一	福岡	萩尾淳之助	福岡	平島增雄	福岡	平島顯一	福岡
平野謙次	福岡	平尾小三郎	大分	平岡謙太郎	福岡	東武雄	山口
日置高志	岡山	肥後時雄	鹿兒島	藤田德彌	福岡	藤田信次	滋賀
藤田繁雄	和歌山	藤井治人	山口	藤井毅	愛知	藤井亮	福岡
藤吉日出男	福岡	藤野威儀	神奈川	藤居慎一	滋賀	藤田秀美	福岡
福島嘉雄	兵庫	福井福太郎	兵庫	船越巧	福岡	戸次親雄	熊本
保利文彦	佐賀	本田了證	愛知	堀内泰生	熊本	松本孝	福岡
松本繁太郎	愛知	松井研造	兵庫	松岡恭介	岐阜	松田達海	福岡
松尾彰	富山	増山孔二	静岡	増田巖	香川	眞島正彦	佐賀
三宅善三	大阪	三木行治	岡山	三輪等	愛知	三村正夫	兵庫
水口仙松	佐賀	水野大介	新潟	水谷正雄	福岡	水田敏之	愛媛
宮川雲次郎	京都	宮永正義	宮崎	光波淳爾	廣島	南政一	和歌山
浦田武	福岡	村上宏衛	福岡	村上武久	福岡	村上榮	大阪
村見修一	福岡	村岡示申	廣島	村井矢之助	熊本	森本盛三	廣島
森崎武男	長崎	守永隆一	福岡	守屋英智雄	岡山	山崎清	福岡
山崎常雄	愛知	山崎忠	福岡	山崎三郎	京都	山本壽生	福岡
山本博	兵庫	山田思郎	佐賀	山田泰	愛知	山岡國雄	鹿兒島

山中誠太郎	佐賀	山川廉人	福岡	柳原彌之助	福岡	矢野耕次	福岡
安田理雄	岐阜	遊上孝一	大阪	結城勲	愛知	横田國男	兵庫
横田吟	愛媛	横田西松	茨城	吉村順之	福岡	吉村駿夫	福岡
吉松輝雄	福岡	吉田孫作	東京	吉岡清	熊本	吉岡道義	福岡
美老學	福井	楊建	徳島	楊誠	神中	林風	廣島
李周熙	朝鮮	渡邊拾男	大阪	脇坂隆一	兵庫	友永儀三	大分
中野虎雄	福岡	村川重太郎	香川	八尋靖秀	福岡	吉岡隆一	栃木

  

昭和四年入學選科生			
池田圭一	廣島	泉	香川
小室光弘	京都	田崎勲	宮崎
昭和五年入學選科生			
栗津賢造	愛知	大藤德郎	福岡
關口銳男	兵庫	藤倉一朗	愛媛
山室三良	長野	山本四郎	高知
昭和五年入學選科生			
大塚辰介	山形	岡原盛四郎	愛媛
辻村義正	奈良	林理友	石川
小山茂平	群馬	榊原末一	三重
藤井爲六	長崎	森山繁樹	島根
山武比古	福岡		

第六 専攻生

(昭和五年五月末現在)

醫學部ニ屬スル事項ヲ攻究スル者

皮膚ノ組織學

一般細菌學

病理學一般

醫化學

齒科學一般特ニ口腔領域ニ於ケル酵母ノ研究

結核ニ關スル研究

微毒ニ對スル各種血清診斷法ノ比較研究

皮膚科泌尿器科ニ於ケル病理組織學的及臨床的研究

泌尿器ノ生理及病理

耳鼻咽喉科學一般

眼科學一般

醫學士 矢澤俊一郎 福岡

太田 包美長 野

青木 豹千葉

兒島 俊亮 福岡

村上 義雄 福岡

醫學士 大國 英夫 長崎

吉田 克己 福岡

醫學士 郷野 基雄 愛媛

高木 滿來 熊本

花田 清 福岡

横 清太郎 福岡

耳鼻咽喉科學

食道ノ自働運動ノ研究

耳鼻咽喉科學

內科學一般

黃疸出血性スピロヘータ病腎臟障害本態ノ實驗的研究

外科學一般

嘔吐及下痢ノ研究

婦人科學一般

犯罪者ノ精神病學的研究

外科學一般

外科學

外科學一般

小兒科學一般

耳鼻咽喉科ニ於ケル職業性疾患ノ實驗的研究

野間 實秀 鹿兒島

長峰 恒信 長崎

醫學士 窪田 主一 新潟

河村 敬吉 福岡

井戸 福秀 岡山

相馬 第二 東京

池山 清愛 知

醫學士 向井 治雄 佐賀

左座 金藏 福岡

醫學士 野添 道彦 佐賀

醫學士 西山 德助 佐賀

町野 陳溫 福岡

鈴木 猛熊 熊本

醫學士 築地 和貴 香川

○學生及生徒姓名(専攻生)

- 病理學
  - 病理學一般
  - 小兒科學一般
  - 整形外科學領域ニ於ケル生理學研究
  - 副生殖腺ノ研究
  - 小兒科學領域ニ於ケル解剖學
  - 病理學一般
  - 大腸ノ外科的病理的研究
  - 齒科學及細菌學
  - 精神病學臨床
  - 腦還元性物質ニ關スル研究
  - 皮膚科泌尿器科學一般
  - 醫化學一般
  - 細菌學
- 戶倉毅士 福岡
  - 藤崎俊造 佐賀
  - 染矢信一 宮崎
  - 水野恒之 愛知
  - 武市利雄 德島
  - 佐藤忍 福岡
  - 林田政幸 福岡
  - 高原篤律 鹿兒島
  - 佐野秀道 兵庫
  - 大石圓利 福岡
  - 醫學士 圓山廣俊 東京
  - 西尾喜平 次山 山口
  - 盧基舜 朝鮮
  - 村尾鍊志 鹿兒島

- 外科的解剖學
  - 呼吸器ノ組織學
  - 耳鼻咽喉科領域一般
  - 精神病學ニ關スル腦ノ病理組織學的研究
  - 一般外科學
  - 小兒科學一般
  - 脊髓脊柱脊筋ニ關スル研究
  - 整形外科學ニ關スル事項
  - 整形外科學ニ關スル事項
  - 皮膚科診療一般
  - 病理學研究
  - 產婦人科學ニ關スル生理學的事項
  - 内科領域ニ於ケル細菌血清學
  - 放射線ノ生物學的作用
- 宮田斷流 福岡
  - 阿久津宏一 栃木
  - 原田雄吉 山口
  - 醫學士 古澤好雄 千葉
  - 青樹吉兵衛 和歌山
  - 醫學士 門田省三 愛媛
  - 新藤省三 東京
  - 醫學士 福元登 鹿兒島
  - 朔元 琳 福岡
  - 竹之内 勅 鹿兒島
  - 惠平治 鹿兒島
  - 橋本秀治 熊本
  - 醫學士 井上大助 福岡
  - 高岡義 鹿兒島

産婦人科ニ關スル胎生學

工學部ニ屬スル事項ヲ攻究スル者

セメントノ凝結ニ就テ

護謨配合ニ關スル研究

農學部ニ屬スル事項ヲ攻究スル者

醬油及味噌

家畜ニ關スル事項

植物生理生態學

細菌ニヨル醗酵生産物ニ就テ

蠶ノ遺傳、蠶ノ生理

アミノ酸ニ關スル研究

法文學部ニ屬スル事項ヲ攻究スル者

竹田末吉 鹿兒島

工學士 吳乃 燦支那

工學士 北島孫一 佐賀

農學士 上野好雄 岩手

農學士 中田太郎 長野

農學士 横山壯介 鹿兒島

農學士 牧哲夫 福岡

陶英 中華民國

小川政禧 石川

政治學  
國文學

李毓田 中華民國  
霍淑英 中華民國

○卒業生姓名

(×印死亡)

醫學士

醫學科

明治四十年ヨリ同四十三年マテハ京都帝國大學福岡醫科大學卒業ノ者ナリ

明治四十年十二月卒業

- |       |       |        |      |     |     |
|-------|-------|--------|------|-----|-----|
| 池上五郎三 | 井上敬義  | 山口石    | 保吉   | 長谷川 | 長谷川 |
| 橋本策三  | 蜂須賀誠二 | 勝岡     | 土門元作 | 山形  | 島海  |
| 大坪武之助 | 島根    | 太田有秋   | 大分   | 緒方  | 緒方  |
| 小川勇   | 愛媛    | ×和田小太郎 | 東京   | 春日  | 春日  |
| 吉松    | 三山口   | 武      | 清海   | 武内  | 武内  |
| ×副島   | 清一    | 佐賀     | 辻野   | 保   | 保   |
|       |       |        | 和歌山  | 德見  | 德見  |
|       |       |        | 太香川  | 上   | 上   |
|       |       |        | 均    | 均   | 均   |
|       |       |        | 石川   | 石川  | 石川  |

○卒業生姓名 醫學士

×長尾正保高知	梅田弘之兵庫	牛島敬太石川	黒田勝和歌山
野口政秀新潟	山本耕橋和歌山	草岡俊三新潟	×山添喜代藏京都
矢澤俊一那長野	松岡承桂和歌山	前田清光東京	藤澤幹二福岡
福島久之岡山	後藤七郎福岡	小島鼎二東京	照井辰次郎秋田
×小池辨吉島根	湯美重三三重	赤岩八郎徳島	×神忠三東京
齋藤一徳島	澤井順一郎京都	水野辰意新潟	×木村重行岩手
×三田源四郎岩手	宮原義輔山口	篠崎宣善秋田	豊見長衛京都
望月代次京都	東恒一三重	百瀬五郎東京	森小一大阪
×杉江重廣島	×杉本務千葉		

明治四十一年十二月卒業

×市來新一鹿兒島	入交祐高知	石原修東京	石原亮東京
石橋貞次郎山形	石川直樹秋田	岩佐敬二愛媛	×井戸泰岡山
岩本藤岡山	伊藤應隆愛媛	石松高福岡	岩間友次宮城
今西平五郎奈良	石原永愛山梨	石井喜四郎東京	×原口龍藤木
原田辨吉鹿兒島	西幹敏平大阪	星政一新潟	×本間健兒靜岡
登山靜通青森	遠山國治岩手	富谷貫二千葉	小野寺直助岩手

○卒業生姓名 醫學士

大平得三山形	×小田定藏兵庫	奥島愛治郎愛媛	×岡田唯一郎愛媛
太田登博熊本	渡邊博宮城	金子巖則長野	鎌倉政市長野
×檜地堅吉群馬	×吉永恩恭福岡	勝野克巳岐阜	香曾我部壽滋賀
高安慎一東京	谷野駿岡山	高木繁東京	谷澤勇福井
田野熊一島根	田村辨京都	角田俊吉京都	田村於免福島
梅林源次郎靜岡	村上直次香川	植田潔福岡	難波剛平新潟
上山利介鹿兒島	黒田憲夫廣島	×楠正信高知	内田謙一郎岐阜
黒瀬祐吉福岡	黒田昌恵茨城	山岸國治長野	桑原茂雄和歌山
山本勉彌和歌山	丸山博山梨	松尾基雄東京	矢野雄富山
岡利子幾久雄大分	×松村三郎大阪	益富貞三長崎	眞鍋忠太郎香川
藤田多平徳島	×深川太郎佐賀	古澤好雄千葉	丸田幸治新潟
小林修藏石川	小室直幸徳島	遠藤精虎福岡	後藤彰宮城
×明石眞隆福岡	×秋場玄良山形	佐野良太郎秋田	×江口米市佐賀
三枝助太郎山口	木村律那神奈川	貴志廣徳和歌山	坂西信次熊本
三木熊二徳島	×莊原復東京	×柴田信衛埼玉	清川弘道千葉
×徳口淳治東京	荻川恒生福井	森川良藏福岡	平野俊佐久熊本
			望月温康廣島

守尾 辰巳 廣島 錦木 三信 宮城

明治四十二年四月卒業

六角 謙 福島 小島 達三 埼玉

明治四十二年十一月卒業

石原 文七 廣島	伊藤 光藏 愛知	石原 彰 熊本	林 學 廣島
早川 嘉次郎 岐阜	木間 安勝 岡	岡本市太郎 和歌山	小野 貞 廣島
河野 周 東京	龜井 盛隆 宮城	吉村 剛 青森	高橋 明 愛知
多田 愛次郎 佐賀	谷澤 雅一 茨城	竹俣 一三 山形	高橋 德 東京
野川 彬 岐阜	久保 保壽 千葉	久島 文吉 山形	久保田 會一 東京
矢島 克美 長野	馬淵 元宜 鳥取	丸山 峻秀 長野	古山 佐十郎 宮城
小池 正晃 東京	小阪 幸太郎 大分	兒島 乙和 東京	鮎田 壽 栃木
阿部 英世 新潟	酒匂 龍助 鹿兒島	佐藤 清一 神奈川	佐々木 應一 長野
木村 良夫 兵庫	木村 善之助 宮城	水谷 省太郎 東京	志田 傳 福島
諸岡 良夫 茨城	鈴木 頼衛 岡山		

明治四十二年十二月卒業

岩崎 德松 新潟	岩崎 利三郎 岡山	飯野 義彌 群馬	橋本 正貞 栃木
----------	-----------	----------	----------

服部 愛藏 兵庫	×入野 賢二 愛知	西尾 忠治 東京	二宮 亮吉 愛媛
西村 榮吉 香川	×大西 進 兵庫	太田 一也 岡山	岡本 孝直 京都
大西 義衛 香川	×高橋 康百 廣島	×阿部 幸平 東京	横田 彌吉 茨城
高坂 知道 山形	高橋 康百 廣島	×鶴田 勇六 熊本	中村 新 東京
村川 朋次郎 大阪	藤谷 儀藏 島根	×保田 牧藏 神奈川	矢野 修吉 香川
松井 太郎 愛知	藤岡 榮太郎 佐賀	近藤 外卷 東京	相浦 眞三 佐賀
赤枝 守一 岡山	赤坂 庄太郎 群馬	佐野 綱次郎 東京	榊原 初太郎 神奈川
木下 謙三 大阪	三河内 會三 廣島	官坂 芳香 長野	滋野 左右吉 和歌山
清水 元濟 島根	三河内 會三 廣島	鈴木 昇太郎 静岡	杉 貞興 東京
杉本 曉一 新潟	菅野 繁 福島		

明治四十三年四月卒業

小池 德造 茨城 國友 龜彦 高知

明治四十三年十一月卒業

伊藤 吉左衛門 岐阜	井上 三郎 岐阜	今井 百之輔 群馬	伊勢 日出登 大分
石橋 松藏 千葉	泉 伍朗 山口	今泉 隆雄 愛知	岩井 順一 愛知
法貴 六郎 兵庫	藤積 榮次郎 秋田	鳥居 直次郎 愛知	大平 紀陳 東京
大島 兵治郎 德島	大多和 與四郎 千葉	大西 隆雄 兵庫	小田 義輔 山口

○卒業生姓名 醫學士



渡邊 信吉 群馬	谷 德三 新潟	神森 利雄 京都	金尾 辨術 廣島
田中 半次郎 京都	永田 春生 佐賀	(元和四) 楠田 彰司 兵庫	向山 美弘 山梨
牛田 純一 兵庫	楠田 彰司 兵庫	古谷 菊次郎 茨城	松島 利兵衛 福島
深見 純奈 兵庫	安達 憲二 新潟	三浦 寛次 長崎	小西 幸三郎 栃木
郷 芳男 東京	久田 親一 廣島	宮下 辨國 鹿兒島	櫻間 己彦 熊本
木村 吉之丞 栃木	望月 章 茨城	關川 一 千葉	宮下 辨國 鹿兒島
× 渡越 健次郎 山形	望月 章 茨城	關川 一 千葉	關川 一 千葉
森鼻 正治 兵庫	望月 章 茨城	關川 一 千葉	關川 一 千葉
住田 茂 愛媛	望月 章 茨城	關川 一 千葉	關川 一 千葉

明治四十三年十二月卒業

五十嵐 將 東京	飯田 將三 三重	稻田 進 愛知
井尻 辰之助 京都	濱田 忠登 廣島	羽根田 鴻三郎 茨城
長谷川 大藏 和歌山	千葉 元枝 北海道	太田 作治郎 大分
大井 知光 東京	小川 大三郎 奈良	小原 泰四郎 千葉
× 川村 信一 東京	横田 貫次 兵庫	高橋 省三郎 青森
中山 元孝 新潟	宇都宮 文四郎 大分	内田 邦彦 千葉
上田 精一 東京	松野 繁隆 新潟	藤原 敬悦郎 島根
藤澤 勝五郎 東京	小沼 榮光 茨城	小出 針 愛知
朝山 榮二 神奈川	× 木村 茂 茨城	木村 又八 香川

箕田 貢 静岡	宮城 盛三郎 福岡	清水 金三 岐阜	× 志熊 二郎 廣島
尖倉 綱助 新潟	平原 繁雄 佐賀	肥田 野行 東京	問田 亮次 佐賀

明治四十四年十一月卒業

飯島 博 埼玉	石川 重道 福岡	井上 庸三 千葉	× 萩尾 博 福岡
(元五) 原 季五郎 青森	堀内 九萬里 兵庫	× 戸田 滋次郎 岡山	街 亨 京都
× 奥山 虎文 東京	岡村 城介 長野	大石 敏夫 三重	緒方 大泉 福岡
渡邊 源次郎 茨城	川端 恭三 新潟	金子 康次郎 新潟	× 河井 悦雄 島根
× 勝見 正雄 山形	笠原 精一 埼玉	横田 武三 埼玉	吉田 章信 岡山
武井 準 茨城	× 高田 義直 石川	× 田中 公 登山 山口	廣津 三郎 兵庫
高畑 哲五郎 徳島	× 津田 良重 佐賀	中上 森造 福岡	中原 精三 兵庫
村澤 吟治郎 長野	× 室本 吉太郎 北海道	山根 政治 東京	山田 勇 熊本
岡野 山松 京都	× 深澤 彌吉 静岡	福田 洋洲 茨城	× 小島 榮治郎 岐阜
新井 喜一 埼玉	秋月 城 宮崎	佐藤 萬次郎 愛知	佐々木 喬 廣島
桐畑 廣一 東京	木下 正比見 大分	三戸 敬登 廣島	右田 哲三 島根
鹽田 清一 東京	平形 壽七 群馬	× 平岡 純一郎 和歌山	平野 哲三 島根
比留岡 茂十郎 東京	森田 親一郎 廣島	× 菅原 建松 富山	瀬戸 潔 宮城
須藤 求 神奈川	鈴木 稔 東京		

大正元年十二月卒業

○卒業生姓名 醫學士

飯島勝次	東京	岩井誠四郎	東京	×花村賢	靜岡	林哲夫	福岡
星野和正	群馬	星三藏	宮城	星野進	群馬	德富光廣	熊本
德永保	神奈川	道部辰	千葉	×若林勳	大阪	大野章三	福岡
大原清之助	宮城	菅津龜吉	福岡	×掛下玉男	佐賀	若山邦男	青森
渡邊英七	福島	河田直吉	愛知	恒次博四郎	岡山	上村晴輔	山口
高田剛一	靜岡	武内研吾	熊本	馬島勝藏	東京	中村初太郎	靜岡
中本信存	和歌山	内田幸藏	長野	八代春雄	山梨	×野村逸吉	愛知
山田哲一	埼玉	×八木繁	福岡	佐藤林太郎	新潟	山本弘行	岩手
松尾由雄	青森	齋藤千藏	鳥取	水島政一	富山	志村宗平	神奈川
三戸玄三	廣島	三隅庫	熊本				
鍋柄直也	千葉						

大正二年二月卒業

小野山忠夫 福岡 廣野 輪茨城

大正二年三月卒業

館野克巳 栃木

大正二年十一月卒業

×今泉奥太郎	東京	飯田豊三	東京	伊勢良男	愛知	伊藤照三	新潟
×原田吉次	鹿兒島	×早園重成	廣島	×原田永明	鳥取	×西巻透	新潟
本間良道	茨城	大久保一雄	愛知	岡田章人	高知	大石一二	愛知
×上谷長雄	山形	梶貞三	神奈川	吉田秀助	山形	×高崎義行	奈良
×高橋莊之助	山形	曾田共助	新潟	長井修三郎	新潟	村島香作	佐賀
向井元亨	香川	内田文秀	茨城	植木剛	福岡	野村直躬	福岡
黒田隆良	熊本	×栗原清一	神奈川	×松岡龍雄	廣島	松浦光清	宮城
松田盛山	山形	×松本五郎	神奈川	藤木辰助	富山	小林儀作	新潟
×小林美定	福島	佐々木次郎	大分	坂本麟	茨城	木村貞之進	宮城
×木村會三	兵庫	菊池源造	福島	湯澤隆次	埼玉	南澤遊龜治	長野
三河義行	徳島	美甘三六	岡山	鹽谷覺三郎	埼玉	志戸木教作	宮崎
平野四郎	福岡	福口修輔	福岡	森永弘	徳島	茂木萬吉	山形

大正二年十二月卒業

大正三年十一月卒業

伊藤英逸	東京	市川鴻一	山形	林能昭	東京	加納五郎	岐阜
高岡達也	熊本	舟木秀直	三重	×古賀好一	福岡	齋藤良助	山形
×宮田格	長崎						

傍島 耳東京 長田忠三鳥取 窪田 孝福井 鈴木諒爾埼玉

大正三年十二月卒業

石原真藏	愛知	石丸藤三	埼玉	石川勝治	東京	石原寅之次	静岡
岩原拓	東京	今富正徳	福岡	板澤政治	岩手	伊藤勤助	山形
長谷信次	愛知	林 香	三重	原田彦輔	福岡	仁木九郎	岡山
西川友徳	滋賀	錦見慶介	岐阜	本多玉穂	山口	大栗 巖	徳島
大野恭三郎	愛知	尾關 孝	福岡	大石不徳	島根	大栗 巖	徳島
岡本久人	廣島	太田實雄	鳥取	奥田喜久三	東京	荻原 巖	山形
川原治作	新潟	和通秀恒	滋賀	渡邊道之助	茨城	門田 綱	愛媛
吉田重長	滋賀	川口庄松	新潟	吉原仙五郎	徳島	米澤 信	青森
玉井一夫	愛媛	種村基也	群馬	田原 盛	福島	竹内多登	市野
中野 保	石川	長崎 鼎	長崎	中野 隆	愛知	中村貞治	大阪
向井久市	愛媛	内田 了	神奈川	窪田 主一	新潟	務川 忠	福島
安村 徹	京都	安井 平	滋賀	山口小三郎	佐賀	前田利道	山口
松尾廣次郎	兵庫	多野 康	佐賀	降矢泰甫	山梨	小岩井 靖	長野
小花隆二	埼玉	安藤 二	愛知	荒木 駒	福岡	新井 純	山口
澤 太一	千葉	笹野 勝	宮城	木村 退三	東京	金 台	山口
湯淺信男	徳島	三浦 稔	新潟	三木 信之	山梨	鎌川 太一	鳥

重田政章 群馬 X鳥崎光頼 長野 鹽谷信次 鳥取 新保十寸 徳新 新潟

大正四年三月卒業

平川武三郎 廣島 平野徳三郎 新潟 踏岡 存 東京

大正四年十一月卒業

羽田野喜三郎	長野	X吉田一毅	大阪	安田祐吉	京都	篠川賢治	富山
家原小文治	大分	登原虎之助	廣島	岡田高迪	長崎	柏木正俊	神奈川
中村愛助	東京	安武正矩	福岡	小宮山友則	山梨	有賀長玄	東京
西郷 司	長野	柴橋七藏	山形				

大正四年十二月卒業

伊藤 晋	東京	井 關	恒和歌山	伊 東	泰愛知	石原 暢	鳥根
今淵 忠介	青森	早 川	正岡山	長谷川 靜雄	東京	本田 義策	山口
X小副川 菊次	佐賀	戸田忠四郎	東京	大野 四郎	栃木	大森 靜樹	福井
X甲斐外志彦	群馬	河野喜好	福岡	渡邊 勇	東京	川島 清	長野
竹内 清兵衛	兵庫	高柳 憲三	群馬	X高岡 英祐	千葉	竹原 隆義	北海道
X田代 正明	東京	X高橋 毅	香川	田坂 仁憲	廣島	築地 和貴	香川

○卒業生姓名 醫學士

小野 健治 新潟	鳥居 武雄 山形	西岡 道隆 和歌山	稻野 隆信 東京	池山 清愛 知	瀧川 竹四 東京	白川 玖城 新潟	進藤 伸治 佐賀	鈴木 五良 群馬	馬島 浩 岐阜	古橋 仁太郎 栃木	後藤 義一 岐阜	赤谷 幸藏 千葉	齊藤 大雅 京都	津田 健三 兵庫
渡邊 綱義 大分	富久田 又三郎 栃木	星子 修太郎 熊本	岩田 顯三 新潟	伊與田 農夫 高知	中村 秀雄 東京	篠崎 哲四郎 千葉	東 種秀 佐賀	住友 治實 徳島	根木 四郎 茨城	近藤 梁二 神奈川	江口 隆興 秋田	阿部 一作 新潟	齊藤 幸次 千葉	松田 盛像 鳥取
×渡邊 忠次郎 千葉	×大久保 匡 長野	堀内 秀治 奈良	岩永 仁雄 長崎	石田 昌勝 新潟	松井 式部 山口	平野 文雄 福岡	佐藤 篤吉 廣島	栗 篤吉 廣島	山口 彦四郎 佐賀	合屋 友五郎 福岡	寺澤 巖男 徳島	栗 篤吉 廣島	栗 篤吉 廣島	丸山 孔策 新潟
渡邊 治雄 北海道	大井 義正 富山	橋口 正樹 長崎	橋口 正樹 長崎	伊良原 國市 徳島	白男川 久 鹿兒島	×藤藤 信介 埼玉	喜多 孝慶 佐賀	喜多 孝慶 佐賀	松尾 武幸 福岡	近藤 富三 青森	阿部 經重 福岡	秋場 隆一 茨城	秋場 隆一 茨城	藤木 乙次郎 千葉

大正五年十二月卒業

大正五年十一月卒業

市田 次郎 滋賀	鹽崎 喬 愛媛	宮川 量 福岡	三木 利一 兵庫	佐野 寅一 愛知	足立 清久 福岡	江副 民也 佐賀	福山 萬平 三重	山田 敏三 福岡	久世 洵 岐阜	信田 章太郎 東京	中島 正徳 山梨	筒井 省二 埼玉	高橋 眞 長野	上村 親一 高知	加藤 七三 東京
渡邊 清知 北海道	須賀 吉之助 茨城	宮本 傳三郎 東京	南 茂松 富山	飯上 虎雄 大坂	齊藤 源治 山梨	天野 純平 岐阜	榎本 基 東京	小園 俊夫 大分	松田 貞二 兵庫	安日 新 福岡	村田 鷹一 山口	土屋 幸夫 鳥取	田中 慶 愛知	勝田 博 福岡	加來 公輔 福岡
佐藤 三千三郎 新潟	菅沼 巖雄 大坂	久田 洪 石川	執行 作彌 福岡	北村 末造 長野	齊藤 良象 山形	安藤 太郎 茨城	寺師 見國 鹿兒島	五島 匡一 岐阜	山本 守部 高知	山本 英雄 和歌山	山敷 林平 徳島	上田 定雄 岐阜	土橋 光太郎 長野	勝水 任 福岡	×笠原 傳七 東京
齊藤 庄吉 山梨	×鈴木 政三 千葉	沙見 文之助 兵庫	宮城 五郎 福岡	三瀬 宗造 愛媛	×佐藤 仁 山形	赤木 泰之 山口	荒瀬 智 山口	×小泉 長亮 宮城	山口 亮一 埼玉	山口 亮一 埼玉	藤田 卯二 青森	内田 海 福岡	長濱 庫吉 群馬	祖谷 直行 徳島	垣田 馨兒 山口

大正六年二月卒業

大正六年十一月卒業

今井了五郎	香川	石井上岩之助	山口	石川	昇大分	飯島義寛	長野
伊東久治	長野	石田秀雄	東京	伊笠卯吉	東京	乾政明	高知
石井麟祥	山梨	板橋敏行	東京	井上謙一	福岡	井尻龍雄	京都
原田民藏	大阪	新名常造	鹿兒島	本間公一	福岡	細田善榮	長野
知念朝太郎	沖繩	岡田清美	群馬	小野三七郎	福岡	尾形辰雄	福岡
小山逸見	長崎	大野良藏	福岡	小畑郁宮	福岡	小野興作	山口
大野六郎	茨城	大島悠二	兵庫	和田常雄	佐賀	渡邊周而	神奈川
川畑静彦	鹿兒島	神崎豊司	神奈川	加藤美之枝	岐阜	金谷余治郎	福井
神林美治	長野	鎌田嘉一	三重	上沼徳衛	長野	梶豊次郎	栃木
可知干枝	岐阜	龜岡長一	高知	吉永萌	熊本	横山雄夫	鹿兒島
吉見鐵夫	愛媛	吉田壽山	山口	高木信夫	愛知	高澤暢	茨城
館山林太郎	青森	高原憲福	福岡	高木直次	東京	岡田市	大分
辻誠助	佐賀	中村勸	廣島	中島清明	茨城	仲俣謹一郎	長野
重木正佐	賀	村上清	熊本	内田謙益	岐阜	植村英雄	廣島
野守繁人	福岡	黒田忍	鹿兒島	黒川進郎	廣島	栗本義時	千葉
釘宮覺大	分	山田瑛	岡山	八尾實男	長崎	丸岡荒太郎	兵庫
萬田豊吉	東京	松本亮正	石川	丸山正夫	愛媛	深江一	長崎
深町一博	石川	兒島誠一	兵庫	吳萃南	中華民國	小島興之輔	東京

大正六年十二月卒業

相藤保山	形	天野周一郎	秋田	荒牧悟	福岡	佐藤厚一	栃木
木村良三	山形	宮崎明夫	福岡	三石浩材	福岡	宮副貫之	長崎
四戸定機	岩手	柴田純一郎	新潟	清水鹿次郎	新潟	戒華敏	中華民國
平井道治	山梨	平山茂樹	鹿兒島	盛永新作	富山	東海林重信	東京
砂田政之	富山						

大正七年二月卒業

今村正直	新潟	小野鈔多	東京	和田應二郎	栃木	片桐理一郎	大阪
------	----	------	----	-------	----	-------	----

大正七年十一月卒業

原撰佐賀	七田竜雄	佐賀	廣瀬信善	長野			
------	------	----	------	----	--	--	--

大正七年十二月卒業

石田堅三郎	新潟	石井雄一	東京	飯田芳亮	山口	石澤政男	栃木
石山福二郎	東京	犬塚謙夫	佐賀	六本木久雄	群馬	長谷川徳三	千葉
新妻哲夫	宮城	徳山克巳	福井	劉先登	中華民國	小佐崎夫	福岡
小田定文	東京	長田松五郎	岡山	大友中節	宮城	大西三郎	香川

大山春太郎	鹿兒島	×和田哲夫	和歌山	藤山殿	愛媛	龜井文吉	和歌山
加來素六	福岡	加納正大	大阪	勝田智之	廣島	余田知實	東京
多賀憲長	時	高橋憲司	群馬	田中利雄	長野	谷口常一	兵庫
平國明	鹿兒島	田川輝太郎	岡山	谷地美暢	香川	×田原秀盛	宮崎
高山光徳	新潟	竹内喜八	長野	瓜生近信	石川	津田政夫	京都
中村悠藏	新潟	内藤知行	愛媛	前田正夫	香川	上垣淳造	島根
久藤卓三	廣島	前田又四郎	神奈川	古賀收蔵	佐賀	松本剛太郎	北海道
松島伯一	長野	小澤雄三	滋賀	小今井本次	福岡	小村榮三	鹿兒島
小原敏夫	京都	小林清祐	滋賀	阪田佛次郎	新潟	街藤三郎	大分
阿部竹之助	青森	愛川東平	鳥取	吉川久雄	京都	佐多祐義	鹿兒島
齋藤權左衛門	栃木	喜多周藏	長崎	三浦百重	靜岡	三澤浩	熊本
水野威勝	福岡	操垣道	鹿兒島	鹽見順介	鹿兒島	三澤憲	福岡
徐詒明	支那	實川彌太郎	千葉	東眞實	三重	平林金平	山形
一松美利	大分	東森善藏	奈良	×廣岡巴	大阪	引地興五郎	福岡
弘中英信	山口	平岡辰二	福岡	杉戸清重	愛知	木山伸久	新潟
森小一郎	大阪	節丸力	福岡	不破保充	岐阜	鈴木直光	東京
鈴木文夫	東京						

大正八年二月卒業

淺野 正新海 佐藤哲郎 岩手 不破保充 岐阜 小野 博山 梨

藤橋重道 滋賀 近藤精二 徳島

大正八年三月卒業

荒木三郎 熊本

大正八年十一月試験合格

石井正巳 廣島 桑原儀太郎 大分

大正八年十二月試験合格

松本俊四郎 宮城

石川誠一郎	山形	稻垣正次	兵庫	岩田三史	埼玉	岩部勝	香川
井上一郎	大阪	市原巖	岐阜	蓮見豊光	栃木	坂東政雄	富山
長谷川毅一	島根	原田一之	鳥取	細見憲	京都	外山準一	長野
柳南柱	中華民國	小貫貫哉	茨城	小原浩	岡山	大江貢	大分
渡邊福太郎	新潟	波邊立	兵庫	金子正夫	新潟	梶村外吉	富山
加藤安太郎	奈良	川越治房	東京	金森五郎	東京	竹政宣之	廣島
立林洋一	岡山	藤炳	中華民國	内藤三郎	兵庫	名村留治	福井
永井茂	愛媛	村上植夫	福岡	向井治雄	佐賀	上垣道直	兵庫
楠正人	福岡	山川強四郎	長崎	×前山爲佐夫	佐賀	藤原勝	岡山
深町穂積	福岡	小關勉	栃木	後藤五郎	岐阜	藤原漢	中華民國
小寺隆太郎	福岡	荒川常太郎	長崎	遠田爲義	長崎	荒木久米吉	福岡

○卒業生姓名 醫學士

崔元 愷支那 北村 譽造新潟 水田 篤敬秋田 湯川 護兄長崎  
 宮城 順福岡 豐足 武福岡 樋口 四郎長崎 鈴木 和夫愛知  
 杉内 庸三福島 伊藤 辰次佐賀

大正九年二月試驗合格

畑 義雄岡山 大倉 玄一岡山 和田 勤一郎靜岡 ×坂本 振起熊本  
 右田 朋平鳥根

大正九年五月試驗合格

朔 季雄福岡

大正九年七月試驗合格

井上 秀夫大分 磯 日出那栃木 石山 謙那長野 稻野 實東京  
 ×井上 俊吉福岡 二宮 敬治宮城 細田 晴吉長野 本岡 富之助山形  
 柳 汝 昭中華民國 沼田 義友富山 荻原 蕭宮崎 岡田 曠滋賀  
 奧秋 盛次山梨 加地 義雄香川 川村 淳一和歌山 岡田 晴一東京  
 金子 慎香埼玉 川島 彌三郎神奈川 吉永 貫一長崎 金田 精一東京  
 吉村 郁三岐阜 吉原 大輔三重 武谷 凱三福岡 田村 茂夫長野  
 副島 康治佐賀 津野 田誠吾宮城 中尾 六三郎鳥根 長野 達茨城  
 中山 通治熊本 野崎 公義三重 楠木 二郎長崎 久保 專藏和歌山

矢野 恭一福岡 山内 正巳福岡 山田 克巳福岡 松前 誠一熊本  
 松浦 秀明愛媛 郷野 基雄愛媛 胡 瀧美傳作三重 江浦 重成福岡  
 赤染 種章福岡 寺師 正樹鹿兒島 ×瀧美 傳作三重 荒木 齊造廣島  
 宮下 茂長野 佐野 伴治長野 佐藤 毅東京 柳 邦彦東京  
 島 亨助福岡 宮谷 史郎東京 水澤 銜新潟 品川 文武山口  
 森久彌一福井 廣橋 齊造福岡 久富 治三三重 森田 近福岡  
 百瀬 丑之助東京 芹澤 文雄靜岡

大正十年三月試驗合格

井關 弘滋賀 今川 卓治群馬 波田野 重與福岡 原 實福岡  
 西 維承熊本 西川 清茨城 富永 雄載福岡 登倉 達雄千葉  
 千葉 彌太郎千葉 小川 稜神奈川 岡部 善逸福岡 大山 篤太郎福岡  
 河内野 弘基福岡 上村 清宜廣島 何野 元恒大分 加藤 直吉愛知  
 吉田 業屋志茨城 田中 昌憲福岡 谷口 健康福井 高仲 恭長野  
 辻 守昌山梨 角田 博千葉 中村 良三佐賀 中島 東雄熊本  
 中川 常三郎德島 中村 剛一三重 薄元 茂夫岡山 野村 佐一郎滋賀  
 栗原 忠一東京 八尾 喜一長崎 山下 兼隆鹿兒島 山下 兼隆鹿兒島  
 遠澤 忠三郎高知 正宗 一岡山 松岡 文七香川 藤井 省三福岡  
 船曳 立雄東京 小泉 翁一熊本 鄉 民 澤朝靜岡 荒木 辰市佐賀  
 安部 專一郎廣島 阿部 恭一岡山 齊藤 正敬福岡 佐々木 松節廣島

○卒業生姓名 醫學士

澤田藤一郎	岩手	岸本英世	福岡	木塚新	佐賀	宮良長	神戶
浦留善兵衛	鹿兒島	重松尚義	福岡	篠原種	東德島	平川文	敬佐賀
引地英太郎	廣島	神田五郎	千葉	菅野寬	一大阪	住吉勤	也福岡
菅野宏	高知	鈴木	查靜岡	小田倉	廣佐賀	小山重	正宮城

大正十年十月試驗合格

高須三左尾 茨城 山崎達男 千葉

大正十一年三月試驗合格

猪股忠夫	山形	石川惠助	山形	稻田宜男	愛知	蜂谷太郎	東京
×西村三吉	東京	西尾榮治	山口	星島勝夫	岡山	堀井英二	東京
富田憲造	島根	梅野二久治	新潟	荻野文城	福岡	大坪豊	佐賀
若尾鄰平	山梨	川畑健	鹿兒島	夏禹	那中華民國	上代晴三	愛媛
加藤一雄	石川	鎌ヶ江三郎	長崎	川口浩	岩手	吉岐益夫	熊本
横山通幹	宮崎	廣田秀策	神奈川	吉田智一	鹿兒島	余	那中華民國
谷口熊雄	福岡	高尾三郎	和歌山	田中貢	兵庫	高田由巳	靜岡
館山忠雄	宮崎	多田克巳	栃木	武山秀雄	東京	副島鐵雄	佐賀
津田智三	廣島	中幸田與八	佐賀	中幸田厚	佐賀	中村善雄	神奈川
名倉英二	東京	中島又吉	佐賀	中田雄二	東京	梅田生	熊本
信岡三郎	廣島	野田昌廣	鹿兒島	栗松和政	愛媛	楠五郎	熊本

山下義夫	埼玉	牧田壯助	鹿兒島	松野金治	秋田	前野哲夫	岡山
增田康三	靜岡	藤井恭介	兵庫	×備上一夫	兵庫	藤本修	山口
古城九州男	大分	見玉剛士	廣島	青木儀作	埼玉	坂本清仁	鹿兒島
齊藤紫朗	山梨	北澤義章	長野	岸野正雄	德島	三輪不二雄	愛知
三宅茂	東京	三谷章次	東京	進克巳	福岡	益谷恒雄	新潟
東小一	佐賀	樋口助弘	新潟	錢潮	支那	瀧脇武壽	東京
瀧尾愛三郎	福岡						

大正十一年十月試驗合格

輪木小四郎 鹿兒島 日下部且三 東京 丸山恒夫 東京

大正十一年十一月試驗合格

宇野熊一 愛媛

大正十二年三月試驗合格

石井 確	栃木	伊藤祐治	兵庫	石井輝之助	千葉	井上 純	德島
服部六郎	京都	原弘毅	秋田	陶 熾	中華民國	奥村 集	長崎
岡田 強	福岡	大瀧 靜	千葉	大場 洪	三 栃木	岡 貞	亮群馬
野村綱男	宮崎	大川 隆之	靜岡	小倉久雄	群馬	臨木正規	岡山
掛井仙介	山口	何 達	夫 中華民國	郭 開	貞 中華民國	加藤忍平	東京



濱上信隆	鹿兒島	戶口田壽司	鹿兒島	渡邊	保福岡	安達	常雄	榑木
×神谷猪之松	愛知	加藤昇三	東京	加藤隆信	鳥取	柏原清隆	長野	
笠原龜之助	長野	揚子	中華民國	揚子	廣島	吉田鐵雄	佐賀	
竹田昇	熊本	高木	熊本	田尻	廣島	武谷喜三	福岡	
辻泰規	山口	榑崎五郎	福岡	中島	廣島	中島	博岐	
村田豊成	鹿兒島	占部虎雄	福岡	×上杉哲朗	鳥取	輪澤正雄	東京	
黒瀬玄洋	福岡	×桑原利貞	鳥取	桑原邦司	廣島	松尾信吉	佐賀	
山根榮興	廣島	山岡秀民	三重	山本喜代治	福岡	矢部	升東	
町田茂次	大分	松葉清左衛門	大阪	藤田立二	山口	布施四郎	滋賀	
×古川貞二	佐賀	×深澤彌一	静岡	藤島義信	東京	藤井明人	三重	
權藤竹藏	福岡	古賀	廣島	小林宗舜	三重	小林正一	廣島	
五斗武夫	岐阜	小清水清一	神奈川	有澤	保大	安部篤憲	福岡	
天兒民博	兵庫	新井信義	長野	湯川啓吾	東京	赤司朱一	佐賀	
青木信道	東京	×佐藤哲士	北海道	齋藤	等	北原早苗	長野	
木村寅太郎	三重	廣瀬	義夫	×日波三郎	鹿兒島	三上修憲	滋賀	
×須川	勸京	鈴木清治	福岡	菅	又吉	石文	煥臺	
						須永	西馬	
						須永	西馬	

大正十二年十月試驗合格

伊藤幸雄	山口	今井治郎	群馬	池田統治	佐賀	服部大成	熊本
橋田	東京	蓮見四郎	埼玉	原田篤行	熊本	西川玄達	滋賀
×西村修平	兵庫	仁科	岡山	西	靖	本田敏行	愛知
富田三郎	三重	布上正則	佐賀	大園英夫	長崎	太田齊一	熊本
岡本	廣島	大島宗二	滋賀	岡田傳一	和歌山	大田良海	神奈川
小原直躬	愛媛	大田精藏	鹿兒島	小幡美雄	新潟	×貝田勇平	長崎
龜田魁輔	山口	加藤清一郎	京都	問田省三	愛媛	笠原親之助	岩手
龜井省吾	東京	橫山潤一	福岡	橫須賀敏雄	茨城	芳野謙治	廣島
×田中隆	福岡	高島彪雄	新潟	武田義信	廣島	武部	徹長
田口秀吉	和歌山	高島彪雄	新潟	高橋操三郎	新潟	田中	遠福
塚野	新潟	立木	静岡	高橋剛助	宮城	谷口	止福
中野哲夫	福岡	中村正太郎	京都	津田順一	岡山	根本自宣	茨城
宇山芳郎	熊本	楠川篤三	東京	成末稠徳	廣島	上野	武京
山内亨吉	京都	山際源一	三重	黒澤房次郎	群馬	山川普一	長崎
松本千誠	廣島	松藤宗二	長崎	前田	翠島	松尾	龜尾
前田弘吉	和歌山	馬淵	涉	松下爲士	静岡	福地省吾	静岡
岡島久雄	鹿兒島	福場正登	廣島	藤永	榮廣	福原文雄	廣島

大正十三年三月試驗合格

○卒業生姓名 醫學士

大正十三年十月試驗合格

大正十三年十二月試驗合格

菅川 正路 東京

望月 峽 滋賀

村上 會三 愛媛

長谷川 濟 山口

村上 會三 愛媛

服部 大作 廣島

松下 久 大阪

西 寬人 熊本

小暮 健一 栃木

高橋 陶四郎 長崎

下平 淑 石川

駒田 正雄 岐阜

赤木 會三 北海道

下津浦 忠助 福岡

廣瀬 金之助 山梨

關口 正 福岡

小宮 昇次 新潟

齋藤 俊夫 愛媛

島居 松次郎 廣島

元田 敏毅 福岡

諏訪 頼雄 長野

高良 武久 鹿兒島

渡邊 二郎 東京

祝 振綱 中華民國

森口 昇 和歌山

遠城寺 宗徳 大分

佐木 實 福岡

引間 正中 滋賀

清 軍太郎 福岡

大正十四年三月試驗合格

石井 俊次 福岡

飯野 國三 茨城

萩原 勇 福井

董 道 中華民國

奧田 潔 兵庫

石澤 正 敷山形

板垣 友造 新潟

原田 昇 茨城

登倉 登 千葉

太田 武夫 京都

石井 武一 千葉

橋本 矢一 東京

瀧川 加抄太郎 新潟

德田 一 愛知

岡野 犬雄 福岡

伊藤 俊一 兵庫

萩崎 爲行 鹿兒島

本多 恒三 福井

布目 勇 富山

岡本 蓮太郎 大阪

沖 利雄 鹿兒島

渡邊 律太 愛媛

神谷 誠之 岐阜

神田 千治 神奈川

川上 四男也 新潟

掛札 東雄 茨城

金子 直 長崎

夏 禹 銘 中華民國

吉田 武夫 北海道

吉田 定雄 長崎

余 爾宜 東京

吉澤 正利 福岡

高橋 正 香川

高田 周平 靜岡

高須 正末 茨城

田中 實 岡山

譚 大同 中華民國

瀧上 涉 富山

橋 亮吉 德島

塚 越 瀨 埼玉

中村 六郎 東京

中村 京亮 山口

中山 弘道 福岡

中野 恒雄 愛知

長井 忠 靜岡

長坂 清人 長野

浪越 慶夫 高知

村山 長一 佐賀

內山 保夫 長崎

上田 英夫 兵庫

野村 伸男 鹿兒島

野村 實 東京

久保田 留吉 長野

山田 富香 香川

山田 鐵郎 東京

松崎 治生 福岡

松田 三知 富山

的 塾 中兵 兵庫

福島 登次 東京

藤村 茂 埼玉

何野 會二 大阪

青木 儀雄 富山

阿部 勤造 廣島

X 淺井 茂 北海道

藤原 覺了 福井

赤司 和嘉 福岡

酒井 忠男 佐賀

X 齋藤 信雄 佐賀

齋藤 靖一郎 埼玉

柳原 享 福岡

佐田 正人 山口

木村 仁 東京

北村 精一 東京

北岡 弘 奈良

篠原 七郎 長野

X 四宮 進 福岡

下尾 彌太郎 佐賀

廣岡 治 大阪

元野 恭 福岡

膳所 正成 大分

大正十四年四月試驗合格

青柳 萬次郎 福岡

○卒業生姓名 醫學士

大正十四年十月試驗合格

田坂堅一 鹿島

永松之幹 福岡

關 幾太郎 茨城

大正十五年三月試驗合格

池野喜一 兵庫	井手正堂 愛媛	飯塚保千 葉	板東章德 鹿島
原田三郎 佐賀	西嶋重樹 福岡	島居三期 山梨	都外川文雄 鹿島
王大德 中華民國	小野三郎 長崎	小田貫一 鹿島	岡田稔 廣島
王丸勇 福岡	川口善友 愛知	船谷長茂 福岡	梶原一雄 熊本
貝田好美 長崎	上道田躬義 鹿島	吉岡守人 佐賀	吉田英資 佐賀
横山量平 愛知	大藤敏三 東京	棚橋陽吉 福岡	戴夏民 中華民國
田坂益一 愛媛	染河弘 鹿島	津田勇夫 佐賀	筒井龍三 高知
根尾敏雄 大阪	中修三 德島	村上幸雄 廣島	村田了介 山口
馬屋原茂 山口	上田彰 德島	浮野竹市 香川	梅崎松實 佐賀
野口涉 愛媛	山田進 香川	山縣登 山口	前田直一 福岡
正木謙也 三重	松村進夫 山口	町野碩夫 山口	藤田正德 香川
藤井厚男 鹿島	深野五郎 福岡	風呂中不二夫 廣島	小藪信行 熊本
小林照明 佐賀	小林正二郎 新潟	小黒智教 新潟	江口彌兵衛 佐賀
青木郁太郎 東京	安部明義 大分	赤星新一郎 熊本	阿部信介 新潟
佐竹憲太郎 富山	向坂道滋 賀	阪口秀二郎 長崎	財津磯松 大分

大正十五年十月試驗合格

山元佐文 鹿島

門田正男 山口

昭和二年三月試驗合格

神原實三 神奈川	佐藤隆二 新潟	佐藤高夫 大分	齋藤準次 新潟
澤倫次 千葉	三好惟治 大阪	三宅德三郎 香川	宮崎隆之 熊本
設樂三郎 群馬	白木正 神奈川	日置富士郎 鹿島	馬渡房雄 佐賀
杉森司 佐賀	×末松甲子生 福岡	杉崎陽 新潟	居石直資 佐賀
井上侃二 福岡	井上大助 福岡	井出誠司 靜岡	×岩松政夫 福岡
岩熊哲 福岡	石倉猛夫 佐賀	石丸茂生 佐賀	吐師俊雄 鹿島
原田哲哉 鹿島	橋本義郎 大分	濱田辰敏 福岡	仁木秀臣 鹿島
西島義一 山口	西山辰雄 宮崎	西澤信一 新潟	彭玉書 中華民國
德永弘視 福岡	富永春樹 佐賀	友田正信 奈良	笠瀨一 福岡
小幡博 福岡	大熊隆三 福岡	大谷芳文 京都	大場保雄 福岡
岡爲輔 鹿島	岡田留千代 兵庫	王延綱 中華民國	渡邊格 佐賀
渡邊長 鹿島	龜尾丹一 福岡	柏常彦 鹿島	吉武三郎 神戶
田中一 福岡	×田村福市 山口	田平榮造 鹿島	田口清 東京
立花俊三 福岡	高見康夫 長崎	高市道一 愛媛	高木季生 愛知
立石彌七郎 長崎	辻山義光 長崎	中村氏秀 福岡	中野英雄 佐賀

中井善一郎	永海兼人	永井 德	瓜生英二
野村俊一郎	久保良則	黒木政治	日下隆一
矢島良雄	山中 巖	山内 譽	馬淵秀晴
×又森 治	松田 泰造	牧角 知方	横 哲夫
增田 三郎	增田 純廣	淵 香一	福元 登
福田 正秀	藤好米太郎	藤津 達夫	深田 與三吉
小林 陽三	小坂 曉一	古森 善五郎	戈 紹 龍
古賀 良彦	有留 重彦	明石 精一郎	淺尾 寅二
西 忠雄	坂元 直夫	齋 藤 明	清澤 又四郎
木村 三郎	木庭 密樹	×三戸 立男	三木 榮大
三宅 重德	三宅 博德	下島 經德	宮原 初男
宮原 通顯	謝花 昇清	森 優大	日高 壯三
平田 胤春	東 陽一	住田 恒幸	守 克巳
守 田 稔	船柄 福之助	池江 喜久	稻田 茂
今永 一大	池田 一二	一宮 勝三郎	岩崎 義夫
石島 勝郎	石田 義夫	伊藤 巖	八田 一
岩尾 常治	岩田 太郎	庭木 眞一	西尾 一三
八田 秋福	仁木 堯德		

昭和三年三月學士試驗合格

西尾 正功	本堂 義明	劉 祖 霞	大 麗 元
大坪 潔巳	大浦 正江	大田 豊山	大林 治男
小田切 允	小山田 昌秋	緒方 正福	尾形 恒治
奥村 弘明	渡邊 伊勢雄	渡邊 徳七	上佐 實 龍
神谷 益二	梶浦 毅四郎	川原 善郎	川合 純一
柿沼 哲治	加藤 聖廣	吉田 善晴	米川 義郎
高松 節治	高井 俊夫	田中 徳福	田中 春敏
武谷 止孝	藤 記 之	津田 良昌	成松 筑海
中西 和生	中尾 英夫	永野 敏孝	永松 蔵十郎
長崎 敏克	南家 會四郎	村木 剛太郎	村田 晋大
村山 原之	延谷 不二雄	熊本 秀雄	申崎 俊郎
八木 繁福	山本 一郎	山口 秀夫	山根 純祐
山岡 憲二	矢澤 克巳	安原 哲男	前田 慶彦
前田 薫仁	前田 正隆	眞 柴 堯	松野 鴻次
藤井 誠山	藤田 喜壽	藤野 九州男	兒玉 來三
神殿 徳二	河野 詩大	江村 正志	江浦 榮山
江口 恒佐	江藤 正美	江崎 一良	赤澤 温長
佐々木 米福	櫻井 之一	佐屋 次雄	佐藤 幹正
坂井 洋一	酒井 源清	桐井 潔三	京 祐 市
美川 三郎	宮崎 守作	宮崎 茂長	重藤 文夫